

対象校No.
注4

学校コード F142110111189
注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 研究科の設置
注1

事前相談

注2

長崎大学大学院 総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士前期課程）

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書 （改正後大学設置基準適用）

国立大学法人長崎大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	①政策企画部政策企画課 ②総合生産科学研究科事務 部総務課
職名・氏名	①班員・黒坂 千咲 ②課長補佐・山村 直幹
電話番号	095-819-2014（内線：2014）
（夜間）	095-819-2014（内線：2014）
e-mail	soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

目次

総合生産科学研究科

総合生産科学専攻（博士前期課程）

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	29
4. 既設大学等の状況	30
5. 教育研究実施組織の状況	31
6. 附帯事項等に対する履行状況等	78
7. その他全般的事項	79

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人長崎大学

(2) 大 学 名 長崎大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒852-8521
長崎県長崎市文教町1番14号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ナガヤス タケシ) 永安 武 (令和5年10月)	—	
研究科長	(カワモト カズアキ) 河本 和明 (令和6年4月)	—	

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合生産科学研究科 総合生産科学専攻 修士(情報データ科学) 修士(工学) 修士(水産学) 修士(環境科学) 修士(学術)	法学関係 理学関係 工学関係 農学関係	2年	315人	2年次 0人 3年次 —人 4年次 —人	630人	—	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

(5) ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	人 () [-]	315 () [-]	人 () [-]	315 () [-]	人 () [-]	春季入学以外の 学期区分を設ける 予定	1.03倍	-	
志願者数	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	365 [23]	5 [5]	369 [22]	() [-]				
受験者数	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	357 [23]	4 [4]	356 [18]	() [-]	春季入学以外の 入学時期と 入学定員内訳			
合格者数	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	344 [23]	4 [4]	335 [17]	() [-]				
B 入学者数	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	() [-]	336 [21]	4 [4]	319 [16]	() [-]	入学時期は10 月、内訳は春季 入学の選抜状況 による			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	1.07	-	1.01	-				

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
 - ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「(5) ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	336人 (—) [21]	4人 (—) [4]	319人 (—) [16]	4人 (—) [4]	
2年次			人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	334人 (—) [21]	0人 (—) [0]	
3年次					人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	
4年次							人 (—) (—)	人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	
計							—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	340人 (—) [25]	657人 (—) [41]	—人 (—) (—)	—人 (—) (—)	

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・[]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・()内には、留学者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学生数、留學生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	334 人	2 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	2 人	0 人	他大学院への入学
令和7年度	657 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{2}{336} = \boxed{0.59} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{657} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士前期課程）

（1）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
共 修 科 目 群 （ 共 通 科 目 ）	研究倫理	1③		1		1					
	知的財産特論	1②		1		1					
	知財戦略特論	1②		1		1					
	アイデア創出・デザイン思考演習	1・2②		1							兼1
	技術マーケティング・顧客開発論	1・2②		1							兼1
	サービスクリエーションA	1・2②		1		3	4				
	サービスクリエーションB	1・2④		1		4	3				
	小計(7科目)	—	0	7	0	9	7	0	0	0	兼1
共 修 科 目 群 （ 分 野 提 供 共 修 科 目 ）	半導体マニファクチャリング総論	1①		1		2			1		
	医工連携A:先端医用理工学	1②		1		3	1		3		
	医工連携B:先端医用材料・創薬	1③		1		1	5		1		
	マイクロデバイス総論	1・2前		1		2					
	東シナ海の自然誌Ⅱ	1・2④		2		8	1				
	機器分析応用	1①		1		2	4		2		兼1
	レジリエントな社会インフラをつくる	1①		1		2	5				
	レジリエントな地域をつくる	1②		1		3	3				
	スマートシティを構成する構造工学技術	1①		1		4	2		1		
	機械応用	1③		1		3	1		3		
	電気電子応用	1③		2		1					
	水環境工学A	1③		1			2				
	水環境工学B	1③		1		1	1				
	陸水圏環境科学概論	1①		1		5	2				
	海洋環境科学概論	1②		1		5	2				
	グリーンシステム俯瞰総論	1前・後		1		2	3				
	小計(16科目)	—	0	18	0	35	28	0	10	0	兼1
イ ン タ ー ン シ ッ プ ・ P B L 演 習	サイバネティクス演習	1前		2		1					
	特別乗船実習	1前		2		1					
	国際水産科学演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	地域水産科学演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	国際水産科学演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	地域水産科学演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	インターンシップ	1・2通		1		5	3				
	国際フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					

【令和7年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
共 修 科 目 群 （ 共 通 科 目 ）	研究倫理	1前		1							兼1
	知的財産特論	1②		1		1					
	知財戦略特論	1②		1		1					
	アイデア創出・デザイン思考演習	1・2②		1							兼1
	技術マーケティング・顧客開発論	1・2②		1							兼1
	サービスクリエーションA	1・2②		1		3	4				
	サービスクリエーションB	1・2④		1		4	3				
	小計(7科目)	—	0	7	0	7	7	0	0	0	兼3
共 修 科 目 群 （ 分 野 提 供 共 修 科 目 ）	半導体マニファクチャリング総論	1②		1		3			1		
	医工連携A:先端医用理工学	1②		1		3	1		3		
	医工連携B:先端医用材料・創薬	1③		1		1	4		1		
	マイクロデバイス総論	1・2前		1		2					
	プログラマブル集積回路総論	1・2①		1		1					
	東シナ海の自然誌Ⅱ	1・2④		2		8	1				
	機器分析応用	1①		1		2	5		1		兼1
	レジリエントな社会インフラをつくる	1①		1		2	5				
	レジリエントな地域をつくる	1②		1		3	3				
	スマートシティを構成する構造工学技術	1①		1		4	2		1		
	機械応用	1③		1		3			4		
	電気電子応用	1③		1		1					
	水環境工学A	1③		1		1	1				
	水環境工学B	1④		1		2					
	陸水圏環境科学概論	1①		1		5	3				
	海洋環境科学概論	1②		1		5	2				
	グリーンシステム俯瞰総論	1③		1		2	2				
	小計(17科目)	—	0	18	0	37	28	0	10	0	兼1
イ ン タ ー ン シ ッ プ ・ P B L 演 習	サイバネティクス演習	1前		2		1					
	特別乗船実習	1後		2		1					
	国際水産科学演習Ⅰ	1・2通		1					1		
	地域水産科学演習Ⅰ	1・2通		1					1		
	国際水産科学演習Ⅱ	1・2通		1					1		
	地域水産科学演習Ⅱ	1・2通		1					1		
	インターンシップ	1・2通		1		6	3				
	国際フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
環境・社会・経済・政策・学際・PBL演習	地域フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域連携PBL演習	1・2通		1		1	2		1		
	小計(16科目)	—	0	18	0	9	5	0	1	0	0
共生システム科学コース 分野専門科目	環境人間社会学特講	1・2①		1			4				
	環境法学政策学特講	1・2①		1		1	3				
	環境経済政策学特講	1・2①		1			2				兼1
	環境計画学特講	1・2①		1		2	1				
	地球環境学特講	1・2①		1		2	1				
	環境技術学特講	1・2①		1		2	2				
	生物多様性学特講	1・2①		1		2	1				
	生体影響学特講	1・2①		1		2	1				
	小計(8科目)	—	0	8	0	11	15	0	0	0	兼1
	界面・コロイド化学特論	1・2③		2							兼1
	現代有機化学特論	1・2前		2			1				
	現代錯体化学特論	1・2前		2		1					
	現代電気化学特論	1・2①		2			1				
	固体物理学特論	1・2④		2		1					
	金属組織学特論	1・2前		2			1				
	現代生物化学特論	1・2前		2			1				
	現代無機材料化学特論	1・2①		2			1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	0	0	0	兼1
	住環境・地域計画特論	1②		2		1					
	複合構造工学特論	1②		2			1				
	構造設計学特論	1後		2		1			1		
	地盤工学特論	1①		2		1					
	水環境システム工学特論	1①		2			1				
	空間情報処理特論	1①		2			1				
	海外プロジェクトマネジメント	1前		2		1	1				
	社会基盤構造解析学特論	1③		2			1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	3	5	0	1	0	0
	耐震工学特論	1①		2		1					
	基礎弾性学特論	1②		1		1					
	システム工学特論	1③		1		1					
	流体力学特論	1③		1					1		
	熱力学特論	1④		1		1					
	航空機構造力学特論	1①		2			1				
	小計(6科目)	—	0	8	0	4	1	0	1	0	0
	電気・機械システム分野	生産工学特論	1①	1		1					
		電気回路特論	1①	2		1					
		電気磁気学特論	1③	2			1				
		電気電子数学特論	1①	2			1				
	小計(4科目)	—	0	7	0	1	2	0	0	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
環境・社会・経済・政策・学際・PBL演習	地域フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域連携PBL演習	1・2②・通		1		8	10		1		
	小計(16科目)	—	0	18	0	18	12	0	2	0	0
共生システム科学コース 分野専門科目	環境人間社会学特講	1・2①		1		1	3				
	環境法学政策学特講	1・2①		1		1	3				
	環境経済政策学特講	1・2①		1			2				兼1
	環境計画学特講	1・2①		1		2	1				
	地球環境学特講	1・2①		1		2	1				
	環境技術学特講	1・2①		1		3	1				
	生物多様性学特講	1・2①		1		1	2				
	生体影響学特講	1・2①		1		2	1				
	小計(8科目)	—	0	8	0	12	14	0	0	0	兼1
	界面・コロイド化学特論	1・2③		2							兼1
	現代有機化学特論	1・2前		2			1				
	現代錯体化学特論	1・2前		2		1					
	現代電気化学特論	1・2①		2			1				
	固体物理学特論	1・2④		2		1					
	金属組織学特論	1・2後		2			1				
	現代生物化学特論	1・2前		2			1				
	現代無機材料化学特論	1・2前		2			1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	0	0	0	兼1
	住環境・地域計画特論	1①		2		1					
	複合構造工学特論	1④		2			1				
	構造設計学特論	1後		2		1			1		兼1
	地盤工学特論	1①		2		1					
	水環境システム工学特論	1①		2			1				
	空間情報処理特論	1①		2			1				
	海外プロジェクトマネジメント	1①		2		1	2				
	社会基盤構造解析学特論	1③		2			1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	3	8	0	1	0	兼1
	耐震工学特論	1①		2		1					
	基礎弾性学特論	1①		1		1					
	システム工学特論	1③		1		1					
	流体力学特論	1③		1					1		
	熱力学特論	1③		1		1					
	航空機構造力学特論	1①		2			1				
	小計(6科目)	—	0	8	0	4	1	0	1	0	0
	電気・機械システム分野	生産工学特論	1①	1		1					
		電気回路特論	1①	2		1					
		電気磁気学特論	1③	2			1				
		電気電子数学特論	1前	2		1	1				
	小計(4科目)	—	0	7	0	3	2	0	0	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
分野専門科目	共生システム科学分野 情報データ科学コース	情報数学特論	1・2④	2			1				
		パターン処理工学特論	1・2前	2			1				
		デザイン思考特論	1・2後	2		1					
		マルチメディア情報処理特論	1・2前	2			1				
		Web情報アーキテクチャ特論	1・2前	2		1					
		デザイン情報学特論	1・2後	2		1					
		機械学習特論	1・2前	2			1				
		医療情報統計学特論	1・2前	2		1					
		生物生産情報解析特論	1・2後	2		1					
		ゲノム情報解析特論	1・2前	2			1				
		ビッグデータ解析特論	1・2後	2			1				
		統計的因果推論特論	1・2前	2			1				
		スマートモビリティ特論	1・2後	2			1				
		マーケティングサイエンス特論	1・2前	2		1					
		小計(14科目)	—	0	28	0	6	8	0	0	0
	海洋未来科学コース	東シナ海の自然誌 I	1・2①	2		4	2				
		海洋開発産業概論	1・2①	2							兼1
		海洋応用技術特講	1・2④	1		1					
		海洋産業特別実習	1・2前	1		1					
		海洋フィールド実習	1・2前	1		1					
		小計(5科目)	—	0	7	0	6	2	0	0	0
	水環境科学コース	モンスーン域大気科学	1・2①	2		1					
		大陸棚地球科学	1・2①	2		1					
		付着生物生態学	1・2①	2		1					
		環境流体力学	1・2前	2		1					
		生物地球化学	1・2前	2			1				
		環境社会科学	1③	2		1	2				
		小計(6科目)	—	0	12	0	5	3	0	0	0
高度専門科目	共生システム科学分野 水産生物資源コース	漁場システム論	1④	2			1				
		航海情報学	1③	2			1				
		漁船情報学	1③	2			1				
		漁業管理学特論	1④	2		1					
		漁具学特論	1②	2		1					
		水産経済学特論	1②	2		1					
		水産物市場特論	1①	2		1					
		海洋流体力学	1・2③	2			1				
		魚類学特論	1②	2		1					
		海洋基礎生産論	1①	2		1					
		資源生物学	1③	2			1				
		底生生態学	1③	2			1				
		資源生物環境学	1①	2		1					
		原生動物生態学	1③	2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
分野専門科目	共生システム科学分野 情報データ科学コース	情報数学特論	1・2④	2			1				
		パターン処理工学特論	1・2前	2			1				
		デザイン思考特論	1・2③	2		1					
		マルチメディア情報処理特論	1・2②	2			1				
		Web情報アーキテクチャ特論(未開講)	1・2①	2							
		デザイン情報学特論	1・2後	2		1					
		機械学習特論	1・2前	2			1				
		医療情報統計学特論	1・2前	2			2				
		生物生産情報解析特論	1・2後	2		1					
		ゲノム情報解析特論	1・2前	2			1				
		ビッグデータ解析特論	1・2④	2			1				
		統計的因果推論特論(未開講)	1・2前	2							
		スマートモビリティ特論	1・2後	2			1				
		マーケティングサイエンス特論	1・2後	2		1					
		ネットワーク科学特論	1・2②	2			1				
		小計(15科目)	—	0	30	0	5	8	0	0	0
	海洋未来科学コース	東シナ海の自然誌 I	1・2①	2		4	3				兼1
		海洋開発産業概論	1・2①	2							兼1
		エネルギー政策・制度	1・2④	1		1					
		発電所運用・メンテナンス	1・2②	1		1					
		海洋フィールド実習	1・2①	1		1					
		小計(5科目)	—	0	7	0	7	3	0	0	0
	水環境科学コース	モンスーン域大気科学	1・2①	2		1					
		大陸棚地球科学	1・2①	2		1					兼1
		付着生物生態学	1・2①	2		1					
		環境流体力学	1・2前	2		1					
		生物地球化学	1・2②	2			1				
		環境社会科学	1③	2		1	2				
		小計(6科目)	—	0	12	0	5	3	0	0	0
高度専門科目	共生システム科学分野 水産生物資源コース	漁場システム論	1④	2			1				
		航海情報学	1③	2			1				
		漁船情報学	1③	2			1				
		漁業管理学特論(未開講)	1④	2							
		漁具学特論	1②	2		1					
		水産経済学特論(未開講)	1②	2							
		水産物市場特論(未開講)	1	2							
		海洋流体力学	1・2③	2			1				
		魚類学特論	1②	2		1					
		海洋基礎生産論	1①	2		1					
		資源生物学	1③	2			1				
		底生生態学	1③	2			1				
		資源生物環境学	1①	2		1					
		原生動物生態学	1③	2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
高度専門科目	環境人間学特講Ⅲ	1・2②		1		1					
	環境人間学特講Ⅳ	1・2①		1		1					
	環境社会学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
	環境社会学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	地域環境政策学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
	地域環境政策学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境地域社会学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境地域社会学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
	環境政策学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境政策学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境政策学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
	環境政策学特講Ⅳ	1・2④		1		1					
	環境計画学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境計画学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境計画学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	環境計画学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
	環境法学特講Ⅰ	1・2②		1		1					
	環境法学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境経済学特講Ⅰ	1・2②		1		1					
	地球環境学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
	地球環境学特講Ⅱ	1・2①		1		1					
	地球環境学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	地球環境学特講Ⅳ	1・2③		1		1					
	生物多様性学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
	生物多様性学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
	生物多様性学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	生物多様性学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
	生体影響学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅳ	1・2④		1		1					
	生体影響学特講Ⅴ	1・2④		1		1					
	生体影響学特講Ⅵ	1・2④		1					1		
	環境技術学特講Ⅰ	1・2②		1		1					
	環境技術学特講Ⅱ	1・2②		1		1					
	環境技術学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
	環境技術学特講Ⅳ	1・2①		1		1					
	環境技術学特講Ⅴ	1・2①		1		1					
	小計(52科目)	—	0	65	0	20	24	0	3	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
高度専門科目	環境人間学特講Ⅲ	1・2①		1		1					
	環境人間学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
	環境社会学特講Ⅰ	1・2前		1		1					
	環境社会学特講Ⅱ	1・2前		1		1					
	地域環境政策学特講Ⅰ	1・2前		1		1					
	地域環境政策学特講Ⅱ	1・2前		1		1					
	環境地域社会学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境地域社会学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
	環境政策学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境政策学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境政策学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
	環境政策学特講Ⅳ(未開講)	1・2		1							
	環境計画学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境計画学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	環境計画学特講Ⅲ	1・2①		1		1					
	環境計画学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
	環境法学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	環境法学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
	環境経済学特講Ⅰ	1・2②		1		1					
	環境経済学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	地球環境学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
	地球環境学特講Ⅱ	1・2①		1		1					
	地球環境学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	地球環境学特講Ⅳ	1・2③		1		1					
	生物多様性学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	生物多様性学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
	生物多様性学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	生物多様性学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
	生体影響学特講Ⅰ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅱ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
	生体影響学特講Ⅳ	1・2④		1		1					
	生体影響学特講Ⅴ	1・2④		1		1					
	生体影響学特講Ⅵ	1・2③		1					1		
	環境技術学特講Ⅰ	1・2②		1		1					
	環境技術学特講Ⅱ	1・2②		1		1					
	環境技術学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
	環境技術学特講Ⅳ	1・2①		1		1					
	環境技術学特講Ⅴ	1・2①		1		1					
	環境技術学特講Ⅵ	1・2④		1		1					
	小計(54科目)	—	0	67	0	21	23	0	3	0	0

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
高度専門科目	共生システム科学コース	スマートシステムデザイン分野	応用弾性学特論	1・2②	1		1						
			材料科学特論	1・2③	1		1						
			材料強度学特論	1・2①	1		1						
			制御工学特論	1・2③	1		1						
			居住環境評価学特論	1②	2		1						
			RC構造設計演習	1後	2		1						
			鋼構造設計演習	1後	2				1				
			建築インターンシップ	1・2通	6		1						
		小計(8科目)	—	0	16	0	3	2	0	1	0	0	
		電気・機械システム分野	バイオロボティクス特論	1・2①	1			1					
			トライボロジー特論	1・2②	1			1					
			機械要素設計特論	1・2①	1			1					
			メカトロニクス特論	1・2②	1			1					
			機械計測特論	1・2③	1					1			
			知能機械制御特論	1・2①	1			1					
			流体機械特論	1・2②	1			1					
			伝熱学・冷凍空調工学特論	1・2③	1			1					
			原子力工学特論	1・2①	1			1					
			流体熱物性工学	1・2②	1			1					
	放電・高電圧工学特論		1③	2				1					
	電力・エネルギー工学特論	1③	2				1						
	パワーエレクトロニクス特論	1②	2			1							
	電気システム制御特論	1②	2				1						
	電力制御応用特論	1②	2				1						
	情報処理回路特論	1④	2				1						
	アナログ電子回路特論	1④	2			1							
	半導体・光デバイス特論	1④	2				1						
	電子物性特論	1②	2			1							
	電気・機械システム分野	プラズマエレクトロニクス特論	1①	2			1						
		電磁波応用特論	1①	2			1						
		アンテナ工学特論	1②	2			1						
		電磁理論特論	1③	2			1						
		伝送線路工学特論	1②	2			1						
		電磁材料特論	1②	2			1						
		電気機器特論	1③	2			1						
		光エレクトロニクス工学	1③	2			1						
		小計(27科目)	—	0	44	0	7	11	0	1	0	0	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手		
高度専門科目	スマートシステムデザイン分野	応用弾性学特論	1・2②		1		1					
		材料科学特論	1・2③		1		1					
		材料強度学特論	1・2①		1		1					
		制御工学特論	1・2③		1		1					
		居住環境評価学特論	1②		2		1					
		RC構造設計演習	1後		2		1					
		鋼構造設計演習	1後		2				1			
		建築インターンシップ	1・2通		6		1					
		小計(8科目)	—	0	16	0	3	2	0	1	0	0
		電気・機械システム分野	バイオロボティクス特論	1・2①		1			1			
	トライボロジー特論		1・2②		1			1				
	機械要素設計特論		1・2①		1			1				
	メカトロニクス特論		1・2②		1					1		
	機械計測特論		1・2②		1					1		
	知能機械制御特論		1・2②		1			1				
	流体機械特論		1・2②		1		1					
	伝熱学・冷凍空調工学特論		1・2③		1		1					
	原子力工学特論		1・2①		1		1					
	流体熱物性工学		1・2②		1		2					
	放電・高電圧工学特論		1③		2			1				
	電力・エネルギー工学特論		1③		2			1				
	パワーエレクトロニクス特論		1②		2		1					
	電気システム制御特論		1②		2			1				
	電力制御応用特論		1②		2			1				
	情報処理回路特論		1④		2			1				
	アナログ電子回路特論		1④		2		1					
	半導体・光デバイス特論		1④		2			1				
	電子物性特論		1②		2		1					
	プラズマエレクトロニクス特論		1①		2		1	1				
	電磁波応用特論		1①		2			1				
	アンテナ工学特論		1④		2			1				
	電磁理論特論		1③		2		1	1				
	伝送線路工学特論		1②		2			1				
	電磁材料特論		1②		2			1				
	電気機器特論		1③		2			1				
	光エレクトロニクス工学		1③		2		1	1				
	小計(27科目)	—	0	44	0	10	11	0	2	0	0	

卒業要件及び履修方法
2年以上在学し、各コース又は分野ごとに定める修了要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得したうえで、修士論文審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。 (履修方法) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。 (1)共生システム科学コース ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択必修16単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 (2)海洋未来科学コース ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目 選択2単位以上 ・分野専門科目及び高度専門科目 選択14単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 (3)水環境科学コース ・必修科目群 必修4単位以上 ・インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択12単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 ※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

卒業要件及び履修方法
2年以上在学し、各コース又は分野ごとに定める修了要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得したうえで、修士論文審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。 (履修方法) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。 (1)共生システム科学コース ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択必修16単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 (2)海洋未来科学コース ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目 選択2単位以上 ・分野専門科目及び高度専門科目 選択14単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 (3)水環境科学コース ・必修科目群 必修4単位以上 ・インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択12単位以上 ・総合演習 必修2単位 ・特別研究Ⅰ 必修6単位 ・特別研究Ⅱ 必修6単位 ※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共修科目群 (共通科目)	研究倫理	1①		1		1					
	知的財産特論	1②		1		1					
	知財戦略特論	1②		1		1					
	アイデア創出・デザイン思考演習	1・2②		1							兼1
	技術マーケティング・顧客開発論	1・2②		1							兼1
	サービスクリエーションA	1・2②		1		3	4				
	サービスクリエーションB	1・2③		1		4	3				
	小計(7科目)	—	0	7	0	9	7	0	0	0	兼1
	半導体マニファクチャリング総論	1②		1		3			1		
	医工連携A:先端医用理工学	1②		1		3	1		3		
	医工連携B:先端医用材料・創薬	1④		1		1	5		1		
	マイクロデバイス総論	1・2前		1		2					
	プログラマブル集積回路総論	1①		1		1					
	東シナ海の自然誌Ⅱ	1・2③		2		8	1				
	機器分析応用	1①		1		2	4		2		兼1
	レジリエントな社会インフラをつくる	1①		1		2	5				
	レジリエントな地域をつくる	1②		1		3	3				
	スマートシティを構成する構造工学技術	1①		1		4	2		1		
	機械応用	1④		1		3			4		
	電気電子応用	1④		2		1					
インターンシップ・PBL演習	水環境工学A	1④		1		1	1				
	水環境工学B	1③		1		2					
	陸水圏環境科学概論	1①		1		5	2				
	海洋環境科学概論	1②		1		5	2				
	グリーンシステム俯瞰総論	1④		1		2	2				
	小計(17科目)	—	0	19	0	37	25	0	11	0	兼1
	サイバネティクス演習	1前		2		1					
	特別乗船実習	1後		2		1					
	国際水産科学演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	地域水産科学演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	国際水産科学演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	地域水産科学演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	インターンシップ	1・2通		1		6	3				
	国際フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					
	国際フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅰ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅱ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅲ	1・2通		1		1					
	地域フィールド先進演習Ⅳ	1・2通		1		1					
	地域連携PBL演習	1・2通・②		1		9	13		1		
	小計(16科目)	—	0	18	0	18	15	0	1	0	0

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
分野専門科目	共生システム科学コース	水産生物資源分野	環境人間社会学特講	1・2①		1		1	3				兼1
			環境法政策学特講	1・2①		1		1	3				
			環境経済政策学特講	1・2①		1			2				
			環境計画学特講	1・2①		1		2	1				
			地球環境学特講	1・2①		1		2	1				
			環境技術学特講	1・2①		1		3	1				
			生物多様性学特講	1・2①		1		2	1				
			生体影響学特講	1・2①		1		2	1				
			小計(8科目)	—	0	8	0	13	13	0	0	0	兼1
		化学・物質科学分野	界面・コロイド化学特論	1・2②		2							兼1
			現代有機化学特論	1・2①・②		2			1				
			現代錯体化学特論	1・2前		2		1					
			現代電気化学特論	1・2①		2		1					
			固体物理学特論	1・2④		2		1					
			金属組織学特論	1・2前		2		1					
			現代生物化学特論	1・2前		2		1					
			現代無機材料化学特論	1・2①		2		1					
			小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	0	0	0	兼1
		環境レジリエンス分野	住環境・地域計画特論	1①		2		1					兼1
			複合構造工学特論	1③		2			1				
			構造設計学特論	1後		2		1		1			
			地盤工学特論	1①		2		1					
			水環境システム工学特論	1①		2			1				
			空間情報処理特論	1①		2			1				
			海外プロジェクトマネジメント	1①		2		1	2				
			社会基盤構造解析学特論	1④		2			1				
			小計(8科目)	—	0	16	0	3	5	0	1	0	兼1
		スマートシステムデザイン分野	耐震工学特論	1①		2		1					0
			基礎弾性学特論	1①		1		1					
			システム工学特論	1④		1		1					
			流体工学特論	1④		1				1			
			熱力学特論	1④		1		1					
			航空機構造力学特論	1①		2			1				
			小計(6科目)	—	0	8	0	4	1	0	1	0	0
		電気・機械システム分野	生産工学特論	1①		1		1					0
			電気回路特論	1①		2		1					
			電気磁気学特論	1④		2			1				
			電気電子数学特論	1前		2		1	1				
			小計(4科目)	—	0	7	0	2	2	0	0	0	0
		情報データ科学分野	情報数学特論	1・2③		2			1				
			パターン処理工学特論	1・2前		2			1				
			デザイン思考特論	1・2④		2		1					
			マルチメディア情報処理特論	1・2②		2			1				
			Web情報アーキテクチャ特論	1・2①		2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
分野 専門科目	共生システム科学コース 情報データ科学分野	デザイン情報学特論	1・2後	2		1					
		機械学習特論	1・2前	2			1				
		医療情報統計学特論	1・2前	2		1					
		生物生産情報解析特論	1・2後	2		1					
		ゲノム情報解析特論	1・2前	2			1				
	共生システム科学コース 情報データ科学分野	ビッグデータ解析特論	1・2③	2			1				
		統計的因果推論特論	1・2前	2			1				
		スマートモビリティ特論	1・2後	2			1				
		マーケティングサイエンス特論	1・2後	2		1					
		小計(14科目)	—	0	28	0	6	8	0	0	0
	海洋未来科学コース	東シナ海の自然誌Ⅰ	1・2①	2		4	3				
		海洋開発産業概論	1・2①	2							兼1
		海洋応用技術特講	1・2③	1		1					
		海洋産業特別実習	1・2前	1		1					
		海洋フィールド実習	1・2①	1		1					
		小計(5科目)	—	0	7	0	6	3	0	0	0
	水環境科学コース	モンスーン域大気科学	1・2①	2		1					
		大陸棚地球科学	1・2①	2		1					
		付着生物生態学	1・2①	2		1					
		環境流体学	1・2前	2		1					
		生物地球化学	1・2②	2			1				
		環境社会科学	1④	2		1	2				
		小計(6科目)	—	0	12	0	5	3	0	0	0
高度 専門科目	共生システム科学コース 水産生物資源分野	漁場システム論	1③	2			1				
		航海情報学	1④	2		1					
		漁船情報学	1④	2			1				
		漁業管理学特論	1③	2		1					
		漁具学特論	1②	2		1					
		水産経済学特論	1②	2		1					
		水産物市場特論(未開講)	1①	2							
		海洋流体力学	1・2④	2			1				
		魚類学特論	1②	2		1					
		海洋基礎生産論	1①	2		1					
		資源生物学	1④	2			1				
		底生生態学	1④	2			1				
		資源生物環境学	1①	2		1					
		原生動物生態学	1④	2		1					
		漁業科学特論Ⅰ	1①	2			1				
		漁業科学特論Ⅱ	1③	2		1					
		海洋生物地球化学	1④	2			1				
		生体高分子機能学	1④	2		1					
		細胞機能学	1③	2					1		
		生物化学特論Ⅰ	1・2④	2			1				

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
高度専門科目	水産生物資源分野	生物化学特論Ⅱ	1・2③	2		1							
		海洋植物機能論	1②	2		1							
		水族病理学Ⅰ	1④	2			1						
		水族病理学Ⅱ	1④	2		1							
		生物環境学特論	1③	2			1						
		海洋生物汚損対策論	1④	2		1							
		水産飼料科学特論	1②	2					1				
		食品衛生学特論Ⅰ	1②	2		1							
		食品衛生学特論Ⅱ	1④	2		1							
		微生物学特論Ⅰ	1②	2		1							
	水産生物資源分野	微生物学特論Ⅱ	1①	2			1						
		栄養学特論Ⅰ	1①	2			1						
		栄養学特論Ⅱ	1②	2		1							
		水産食品学特論	1②	2			1						
		小計(34科目)	—	0	68	0	18	13	0	2	0	0	
	化学・物質科学分野	固体表面化学特論	1・2④	2		1							
		高分子機能物性化学特論	1・2④	2		1							
		無機反応化学特論	1・2②	2			1						
		ナノ分析化学特論	1・2後	2			1						
		光化学特論	1・2後	2		1							
		セラミック材料特論	1・2④	2		1							
		有機合成戦略特論	1・2後	2		1							
		細胞機能分子メカニズム特論	1・2後	2			1						
		小計(8科目)	—	0	16	0	5	3	0	0	0	0	
	環境レジリエンス分野	コンクリート工学特論	1④	2			1						
		構造振動工学特論	1③	2					1				
		都市・地域計画学特論	1④	2			1						
		インフラ維持管理・更新・マネジメント技術	1後	2		2	3						
		Maintenance and Management of Civil Infrastructures	1後	3		2	3						
		リモートセンシング特論	1④	2			1						
		地図環境工学特論	1③	2		1							
		信頼性設計法特論	1②	2		1							
		維持管理工学特論	1③	2		1							
		循環型社会工学特論	1②	2			1						
		環境水理学特論	1②	2					1				
		グリーン環境先端技術特論	1・2①	2		1							
		環境人間学特講Ⅰ	1・2③	1			1						
		環境人間学特講Ⅱ	1・2④	1			1						
		環境人間学特講Ⅲ	1・2②	1		1							
		環境人間学特講Ⅳ	1・2②	1			1						
		環境社会学特講Ⅰ	1・2前	1			1						
		環境社会学特講Ⅱ	1・2前	1			1						
		地域環境政策学特講Ⅰ	1・2前	1		1							

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
高度専門科目	共生システム科学コース	環境レジリエンス分野	地域環境政策学特講Ⅱ	1・2前		1		1					
			環境地域社会学特講Ⅰ	1・2④		1			1				
			環境地域社会学特講Ⅱ	1・2③		1			1				
			環境政策学特講Ⅰ	1・2④		1			1				
			環境政策学特講Ⅱ	1・2④		1			1				
			環境政策学特講Ⅲ	1・2③		1		1					
			環境政策学特講Ⅳ(未開講)	1・2④		1							
			環境計画学特講Ⅰ	1・2④		1		1					
			環境計画学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
			環境計画学特講Ⅲ	1・2①		1		1					
			環境計画学特講Ⅳ	1・2②		1			1				
			環境法学特講Ⅰ	1・2④		1		1					
			環境法学特講Ⅱ	1・2④		1			1				
			環境経済学特講Ⅰ	1・2②		1			1				
			環境経済学特講Ⅱ	1・2④		1			1				
			地球環境学特講Ⅰ	1・2①		1		1					
			地球環境学特講Ⅱ	1・2①		1		1					
			地球環境学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
			地球環境学特講Ⅳ	1・2④		1			1				
			生物多様性学特講Ⅰ	1・2④		1			1				
			生物多様性学特講Ⅱ	1・2③		1			1				
			生物多様性学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
			生物多様性学特講Ⅳ	1・2②		1		1					
			生体影響学特講Ⅰ	1・2④		1			1				
			生体影響学特講Ⅱ	1・2④		1		1					
			生体影響学特講Ⅲ	1・2④		1		1					
			生体影響学特講Ⅳ	1・2③		1		1					
			生体影響学特講Ⅴ	1・2③		1		1					
			生体影響学特講Ⅵ	1・2④		1				1			
			環境技術学特講Ⅰ	1・2②		1			1				
			環境技術学特講Ⅱ	1・2②		1		1					
			環境技術学特講Ⅲ	1・2③		1			1				
			環境技術学特講Ⅳ	1・2①		1		1					
			環境技術学特講Ⅴ	1・2①		1		1					
			環境技術学特講Ⅵ	1・2・3③		1			1				
			小計(54科目)			—	0	67	0	22	23	0	3
	スマートシティデザイン分野	応用弾性学特論	1・2②		1		1						
		材料科学特論	1・2④		1			1					
		材料強度学特論	1・2①		1			1					
		制御工学特論	1・2④		1			1					
		居住環境評価学特論	1②		2		1						
		RC構造設計演習	1後		2		1						

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
高度専門科目	鋼構造設計演習	1後		2					1		
	建築インターンシップ	1・2通		6		1					
	小計(8科目)	—	0	16	0	3	2	0	1	0	0
	バイオロボティクス特論	1・2①		1			1				
	トライボロジー特論	1・2②		1			1				
	機械要素設計特論	1・2①		1			1				
	メカトロニクス特論	1・2②		1			1				
	機械計測特論	1・2②		1					1		
	知能機械制御特論	1・2①		1			1				
	流体機械特論	1・2②		1		1					
	伝熱学・冷凍空調工学特論	1・2④		1		1					
	原子力工学特論	1・2①		1		1					
	流体熱物性工学	1・2②		1		2					
	放電・高電圧工学特論	1④		2			1				
	電力・エネルギー工学特論	1④		2			1				
	パワーエレクトロニクス特論	1②		2		1					
	電気システム制御特論	1②		2			1				
	電力制御応用特論	1②		2			1				
	情報処理回路特論	1③		2			1				
	アナログ電子回路特論	1③		2		1					
	半導体・光デバイス特論	1①		2			1				
	電子物性特論	1②		2		1					
	プラズマエレクトロニクス特論	1①		2		1	1				
	電磁波応用特論	1①		2			1				
	アンテナ工学特論	1②		2			1				
	電磁理論特論	1④		2		1	1				
	伝送線路工学特論	1②		2			1				
	電磁材料特論	1②		2			1				
	電気機器特論	1④		2			1				
	光エレクトロニクス工学	1④		2		1	1				
	小計(27科目)	—	0	44	0	10	11	0	1	0	0
	情報セキュリティ特論	1・2④		2			1				
	空間情報解析特論	1・2③		2		1					
	並行システム特論	1・2④		2			1				
	情報処理工学特論	1・2前		2		1					
	画像情報処理特論	1・2後		2			1				
	並列コンピューティング特論	1・2前		2		1					
	高臨場感メディア特論	1・2前		2		1					
	応用データ解析特論	1・2後		2			1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	4	4	0	0	0	0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
高度専門科目	海洋未来科学 コース	海洋生物計測論	1・2②		2		1					
		水産統計学特論	1②		2		1					
		海洋動物機能論	1・2①		2			1				
		海洋環境生理学	1①		2			1				
		生殖生理学	1②		2		1					
		分子栄養学	1①		2		1					
		海洋オムニバス(海を知る)A1	1・2②		1		1	6				
		海洋オムニバス(海を利用する)B1	1・2②		1		2	5				
		海洋オムニバス(海を守る)C1	1・2③		1		4	2		1		
		海洋オムニバス(海を知る)A2	1・2④		1		3	3				
		海洋オムニバス(海を利用する)B2	1・2④		1		5	2				
		海洋オムニバス(海を守る)C2	1・2③		1		5	1				
		小計(12科目)	—	0	18	0	20	20	0	1	0	0
	水環境科学 コース	水処理プロセス制御学特論	1②		2		1					
		水環境生物処理工学特論演習	1④		3		1					
		膜分離工学	1②		3		1					
		水圏モデル解析演習	1④		1		1					
		水環境解析特論	1①		2		1					
		水環境物質変換学特論	1①		2		1	1				
		環境観測・分析演習	1②		1		1					
		小計(7科目)	—	0	14	0	2	3	0	0	0	0
総合演習	総合演習	1通	2			84	87		29		兼1	
	小計(1科目)	—	2	0	0	84	87	0	29	0	兼1	
特別研究Ⅰ	特別研究Ⅰ	1通	6			84	87		29		兼1	
	小計(1科目)	—	6	0	0	84	87	0	29	0	兼1	
特別研究Ⅱ	特別研究Ⅱ	2通	6			84	87		29		兼1	
	小計(1科目)	—	6	0	0	84	87	0	29	0	兼1	
合計(260科目)			—	14	405	0	84	87	0	29	0	兼6

卒業要件及び履修方法

2年以上在学し、各コース又は分野ごとに定める修了要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得したうえで、修士論文審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)

次の履修方法により30単位以上を修得すること。

(1)共生システム科学コース

- ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択必修16単位以上
- ・総合演習 必修2単位
- ・特別研究Ⅰ 必修6単位
- ・特別研究Ⅱ 必修6単位

(2)海洋未来科学コース

- ・必修科目群、インターンシップ・PBL演習科目 選択2単位以上
- ・分野専門科目及び高度専門科目 選択14単位以上
- ・総合演習 必修2単位
- ・特別研究Ⅰ 必修6単位
- ・特別研究Ⅱ 必修6単位

(3)水環境科学コース

- ・必修科目群 必修4単位以上
- ・インターンシップ・PBL演習科目、分野専門科目及び高度専門科目 選択12単位以上
- ・総合演習 必修2単位
- ・特別研究Ⅰ 必修6単位
- ・特別研究Ⅱ 必修6単位

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
 - その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
 - なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を**赤字の赤字**としてください。
 - (専任教員から基幹教員に変更したことをもって赤字の赤字とする必要はありません。)
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
 - その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
 - 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
 - (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

教育の充実のため、以下の科目を新設

- ・「プログラマブル集積回路総論」、「水産飼科学特論」、「環境経済学特講Ⅱ」、「環境技術学特講Ⅵ」

科目名誤植を修正

- ・「バイオロボティクス特論」を「バイオロボティクス特論」に科目名を変更

教員の採用、昇任、転出等に伴い、担当者数を次のとおり変更

- ・「半導体マニファクチャリング総論」の教員配置を「教授 3」、「助教 1」に変更
- ・「機械応用」の教員配置を「教授 3」、「助教 4」に変更
- ・「水環境工学A」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「水環境工学B」の教員配置を「教授 2」に変更
- ・「グリーンシステム俯瞰総論」の教員配置を「教授 2」、「准教授 2」に変更
- ・「インターンシップ」の教員配置を「教授 6」、「准教授 3」に変更
- ・「地域連携PBL演習」の教員配置を「教授 9」、「准教授 13」、「助教 1」に変更
- ・「環境人間社会学特講」の教員配置を「教授 1」、「准教授 3」に変更
- ・「環境技術学特講」の教員配置を「教授 3」、「准教授 1」に変更
- ・「構造設計学特講」の教員配置を「教授 1」、「助教 1」、「兼任・兼担 1」に変更
- ・「海外プロジェクトマネジメント」の教員配置を「教授 1」、「准教授 2」に変更
- ・「電気電子数学特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「東シナ海の自然誌Ⅰ」の教員配置を「教授 4」、「准教授 3」に変更
- ・「流体熱物性工学」の教員配置を「教授 2」に変更
- ・「プラズマエレクトロニクス特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「電磁理論特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「光エレクトロニクス工学」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を知る）A2」の教員配置を「教授 3」、「准教授 3」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を利用する）B2」の教員配置を「教授 5」、「准教授 2」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を守る）C2」の教員配置を「教授 5」、「准教授 1」に変更
- ・「総合演習」の教員配置を「教授 84」、「准教授 87」、「助教 29」、「兼任・兼担 1」に変更
- ・「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授 84」、「准教授 87」、「助教 29」、「兼任・兼担 1」に変更
- ・「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授 84」、「准教授 87」、「助教 29」、「兼任・兼担 1」に変更

時間割編成に伴い、配当年次を次のとおり変更

- ・「研究倫理」の配当年次を「1①」に変更
- ・「サービスクリエーションB」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「半導体マニファクチャリング総論」の配当年次を「1②」に変更
- ・「医工連携B:先端医用材料・創薬」の配当年次を「1④」に変更
- ・「プログラマブル集積回路総論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「東シナ海の自然誌Ⅱ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「機械応用」の配当年次を「1④」に変更
- ・「電気電子応用」の配当年次を「1④」に変更
- ・「水環境工学A」の配当年次を「1④」に変更
- ・「グリーンシステム俯瞰総論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「特別乗船実習」の配当年次を「1後」に変更
- ・「地域連携PBL演習」の配当年次を「1・2通・2」に変更
- ・「界面・コロイド化学特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「現代有機化学特論」の配当年次を「1・2①・②」に変更
- ・「住環境・地域計画特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「複合構造工学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「海外プロジェクトマネジメント」の配当年次を「1①」に変更
- ・「社会基盤構造解析学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「基礎弾性学特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「システム工学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「流体工学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「電気磁気学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「電気電子数学特論」の配当年次を「1前」に変更
- ・「情報数学特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「デザイン思考特論」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「マルチメディア情報処理特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「Web情報アーキテクチャ特論」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「ビッグデータ解析特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「マーケティングサイエンス特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「海洋応用技術特講」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「海洋フィールド実習」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「生物地球化学」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「環境社会科学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「漁場システム論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「航海情報学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「漁船情報学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「漁業管理学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「海洋流体力学」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「資源生物学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「底生生態学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「原生動物生態学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「漁業科学特講Ⅱ」の配当年次を「1③」に変更
- ・「海洋生物地球化学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「生体高分子機能学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「細胞機能学」の配当年次を「1③」に変更
- ・「生物化学特論Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「生物化学特論Ⅱ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「水族病理学Ⅰ」の配当年次を「1④」に変更
- ・「水族病理学Ⅱ」の配当年次を「1④」に変更
- ・「生物環境学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「海洋生物汚損対策論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「水産飼科学特論」の配当年次を「1②」に変更
- ・「食品衛生学特講Ⅱ」の配当年次を「1④」に変更
- ・「高分子機能物性化学特論」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「セラミック材料特論」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「有機合成戦略特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「コンクリート工学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「構造振動工学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「都市・地域計画学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「リモートセンシング特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「地圏環境工学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「維持管理工学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「環境人間学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「環境人間学特講Ⅳ」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「環境社会学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「環境社会学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「地域環境政策学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「地域環境政策学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「環境地域社会学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境地域社会学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「環境政策学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境政策学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境政策学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「環境計画学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境計画学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境計画学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「環境法特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境法特講Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「環境経済学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「地球環境学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「地球環境学特講Ⅳ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「生物多様性学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「生物多様性学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「生物多様性学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「生体影響学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2④」に変更

- ・「生体影響学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「生体影響学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「生体影響学特講Ⅳ」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「生体影響学特講Ⅴ」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「環境技術学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「環境技術学特講Ⅵ」の配当年次を「1・2・3・3」に変更
- ・「材料科学特論」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「制御工学特論」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「RC構造設計演習」の配当年次を「1・4・③」に変更
- ・「機械計測特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「伝熱学・冷凍空調工学特論」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「放電・高電圧工学特論」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「電力・エネルギー工学特論」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「情報処理回路特論」の配当年次を「1・3」に変更
- ・「アナログ電子回路特論」の配当年次を「1・3」に変更
- ・「半導体・光デバイス特論」の配当年次を「1・①」に変更
- ・「電磁理論特論」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「電気機器特論」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「光エレクトロニクス工学」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「情報セキュリティ特論」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「空間情報解析特論」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「並行システム特論」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「画像情報処理特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「応用データ解析特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「海洋動物機能論」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「海洋環境生理学」の配当年次を「1・①」に変更
- ・「生殖生理学」の配当年次を「1・②」に変更
- ・「分子栄養学」の配当年次を「1・①」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を守る）C1」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を知る）A2」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を利用する）B2」の配当年次を「1・2・4」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を守る）C2」の配当年次を「1・2・3」に変更
- ・「水環境生物処理工学特論演習」の配当年次を「1・4」に変更
- ・「水圏モデル解析演習」の配当年次を「1・4」に変更

〔令和7年度〕

教育の充実のため、以下の科目を新設

- ・「ネットワーク科学特論」、「海洋動態論」、「栄養機能生理学」、「Artificial intelligence in marine science and aquaculture」

教育の充実のため、以下の科目名を変更

- ・「海洋応用技術特講」の名称を「エネルギー政策・制度」に変更。
- ・「海洋産業特別実習」の名称を「発電所運用・メンテナンス」に変更。

教員の採用、昇任、転出等に伴い、担当者数を次のとおり変更

- ・「研究倫理」の教員配置を「兼任・兼任 1」に変更
- ・「半導体マニファクチャリング総論」の教員配置を「教授 3」、「助教 1」に変更
- ・「医工連携B:先端医用材料・創薬」の教員配置を「教授 1」、「准教授 4」、「助教 1」に変更
- ・「機器分析応用」の教員配置を「教授 2」、「准教授 5」、「助教 1」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「機械応用」の教員配置を「教授 3」、「助教 4」に変更
- ・「水環境工学A」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「水環境工学B」の教員配置を「教授 2」に変更
- ・「陸水圏環境科学概論」の教員配置を「教授 5」、「准教授 3」に変更
- ・「グリーンシステム俯瞰総論」の教員配置を「教授 2」、「准教授 2」に変更
- ・「インターンシップ」の教員配置を「教授 6」、「准教授 3」に変更
- ・「地域連携PBL演習」の教員配置を「教授 8」、「准教授 10」、「助教 1」に変更
- ・「環境人間社会学特講」の教員配置を「教授 1」、「准教授 3」に変更
- ・「環境技術学特講」の教員配置を「教授 3」、「准教授 1」に変更
- ・「生物多様性学特講」の教員配置を「教授 1」、「准教授 2」に変更
- ・「構造設計学特論」の教員配置を「教授 1」、「助教 1」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「海外プロジェクトマネジメント」の教員配置を「教授 1」、「准教授 2」に変更
- ・「電気電子数学特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「医療情報統計学特論」の教員配置を「教授 2」に変更
- ・「東シナ海の自然誌Ⅰ」の教員配置を「教授 4」、「准教授 3」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「大陸棚地球科学」の教員配置を「教授 1」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「細胞機能分子メカニズム特論」の教員配置を「兼任・兼任 1」に変更
- ・「流体熱物性工学」の教員配置を「教授 2」に変更
- ・「プラズマエレクトロニクス特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「電磁理論特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「光エレクトロニクス工学」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を知る）A2」の教員配置を「教授 2」、「准教授 4」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を利用する）B2」の教員配置を「教授 5」、「准教授 2」に変更
- ・「海洋オムニバス（海を守る）C2」の教員配置を「教授 4」、「准教授 1」、「助教 1」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「総合演習」の教員配置を「教授 78」、「准教授 91」、「助教 28」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授 78」、「准教授 91」、「助教 28」、「兼任・兼任 1」に変更
- ・「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授 78」、「准教授 91」、「助教 28」、「兼任・兼任 1」に変更

時間割編成に伴い、配当年次を次のとおり変更

- ・「研究倫理」の配当年次を「1前」に変更
- ・「半導体マニファクチャリング総論」の配当年次を「1②」に変更
- ・「水環境工学B」の配当年次を「1④」に変更
- ・「グリーンシステム俯瞰総論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「特別乗船実習」の配当年次を「1後」に変更
- ・「地域連携PBL演習」の配当年次を「1・2②・通」に変更
- ・「金属組織学特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「現代無機材料化学特論」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「住環境・地域計画特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「複合構造工学特論」の配当年次を「1④」に変更
- ・「海外プロジェクトマネジメント」の配当年次を「1①」に変更
- ・「基礎弾性学特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「熱力学特論」の配当年次を「1③」に変更
- ・「電気電子数学特論」の配当年次を「1前」に変更
- ・「デザイン思考特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「マルチメディア情報処理特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「Web情報アーキテクチャ特論」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「ビッグデータ解析特論」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「マーケティングサイエンス特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「海洋産業特別実習（名称変更後：発電所運用・メンテナンス）」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「海洋フィールド実習」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「生物地球化学」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「水産物市場特論」の配当年次を「1」に変更
- ・「細胞機能学」の配当年次を「1④」に変更
- ・「生物化学特論Ⅰ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「生物化学特論Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「水族病理学Ⅰ」の配当年次を「1③」に変更
- ・「栄養学特論Ⅰ」の配当年次を「1②」に変更
- ・「固体表面化学特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「畜分子機能物性化学特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「ナノ分析化学特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「光化学特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「有機合成戦略特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「細胞機能分子メカニズム特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「都市・地域計画学特論」の配当年次を「1②」に変更
- ・「環境人間学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2」に変更
- ・「環境人間学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「環境人間学特講Ⅳ」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「環境社会学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「環境社会学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「地域環境政策学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「地域環境政策学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2前」に変更
- ・「環境政策学特講Ⅳ」の配当年次を「1・2」に変更

- ・「環境計画学特講Ⅲ」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「環境法学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「環境法学特講Ⅱ」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「生物多様性学特講Ⅰ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「生体影響学特講Ⅵ」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「機械計測特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「知能機械制御特論」の配当年次を「1・2②」に変更
- ・「半導体・光デバイス特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「アンテナ工学特論」の配当年次を「1①」に変更
- ・「情報セキュリティ特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「空間情報解析特論」の配当年次を「1・2④」に変更
- ・「並行システム特論」の配当年次を「1・2③」に変更
- ・「画像情報処理特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「応用データ解析特論」の配当年次を「1・2後」に変更
- ・「海洋動物機能論」の配当年次を「1・2①」に変更
- ・「海洋環境生理学」の配当年次を「1①」に変更
- ・「生殖生理学」の配当年次を「1②」に変更
- ・「分子栄養学」の配当年次を「1①」に変更
- ・「水圏モデル解析演習」の配当年次を「1④」に変更

- (注)・ 2 (1) -④ 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
3 科目	253 科目	0 科目	256 科目	3 科目 [0]	261 科目 [8]	0 科目 [0]	264 科目 [8]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	Web情報アーキテクチャ特論	2	1・2①		選択	担当教員転出のため
2	統計的因果推論特論	2	1・2前		選択	担当教員転出のため
3	漁業管理学特論	2	1④		選択	担当教員転出のため
4	水産経済学特論	2	1②		選択	担当教員転出のため
5	水産物市場特論	2	1		選択	担当教員転出のため
6	環境政策学特講Ⅳ	1	1・2		選択	担当教員転出のため

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は選択科目であり、これらの科目以外にも選択科目は多数開講されているため、未開講としても学生への影響はない。全学生に対して時間割等により周知を行った。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{6}{256} = \boxed{2.34} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	手引きの改正に伴う 運動場用地の取扱変更 (7) 借用面積229㎡ 借用面積18,382㎡ 坂本1団地の地域中核 事業新営することに 伴う敷地利用状況区 分の変更。高島団地 の借用開始に伴う実 験実習地面積の増 加。(6)		
	校 舎 敷 地	369,035 ㎡ 264,233 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	369,035 ㎡ 264,233 ㎡			
	そ の 他	309,046 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	309,046 ㎡			
	合 計	678,081 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	678,081 ㎡			
(2)	校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	幸町団地の追加 (7) 文教町2団地の国際学 生宿舎の追加、高島 団地の追加 (6)		
		192,022 ㎡ 190,345 ㎡ (185,469 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	192,022 ㎡ 190,345 ㎡ (185,469 ㎡)			
(3)	講義室等・新設研究科等 の専任教員研究室	講義室	実験・実習室	演習室	新設研究科等の 専任教員研究室	大学全体 幸町団地の追加 (7) 校舎改修や組織変更 等に伴い、建物内の 区分の変更があった ため。(6)		
		110室 108室	530室 524室	218室 216室	218室			
(4)	新設学部等 の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標 本	総合生産科学研究科 に係る数量は特定不 能のため、大学全体 の数 【図書・学術雑誌】 令和7年5月1日現在の 数値に変更 (7) 令和6年5月1日現在の 数値に変更 (6) 【機械・器具】 新規取得による増加 (7) 新規取得による増加 (6)
		〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル			
		冊	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	
		冊	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	
図書・設備	総合生産科学研究科	998,000 [289,000] 997,000 [289,000] 1,004,000 [291,000] (995,000 [288,000]) (991,000 [288,000]) (990,800 [289,300])	24,190 [21,720] (23,350 [21,030])	25,400 [7,300] 24,300 [7,100] (25,400 [7,300]) (25,300 [7,300]) (24,630 [7,180])	22,800 [21,200] 22,000 [20,600] 23,100 [21,700] (22,800 [21,200]) (21,900 [20,600]) (23,350 [21,950])	18,288 17,692 17,072 (18,288) (17,692) (17,072)	79 76 (79) (76)	
	計	998,000 [289,000] 997,000 [289,000] 1,004,000 [291,000] (995,000 [288,000]) (991,000 [288,000]) (990,800 [289,300])	24,190 [21,720] (23,350 [21,030])	25,400 [7,300] 24,300 [7,100] (25,400 [7,300]) (25,300 [7,300]) (24,630 [7,180])	22,800 [21,200] 22,000 [20,600] 23,100 [21,700] (22,800 [21,200]) (21,900 [20,600]) (23,350 [21,950])	18,288 17,692 17,072 (18,288) (17,692) (17,072)	79 76 (79) (76)	
(5)	経費の見積り及び 維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
		学生 1 人 当 り	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次
		納付金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の2)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA-C対象学部等の数値を記入してください。)
- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・国立大学については「(5)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	長 崎 大 学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率 (控除後)	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度				
多文化社会学部													
多文化社会学科	4	100	-	400	学士（多文化社会学）	1.17	1.00	-	平成26	長崎市文教町1-14			
教育学部													
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士（教育学）	1.01	0.99	-	平成10	長崎市文教町1-14			
経済学部													
総合経済学科	4	295	3年次15	1,240	学士（経済学）	1.08	1.01	-	平成9	長崎市片瀬4-2-1	令和5年4月 定員変更（△30）		
医学部													
<u>医学科</u>	6	114	2年次5	729	学士（医学）	1.04	1.00	令和7	昭和24	長崎市坂本1-12-4			
保健学科	4	116	2年次10	474	学士（看護学） 学士（保健室）	0.96	-	-	平成13	長崎市坂本1-7-1	令和5年4月 定員変更（10）		
歯学部													
歯学科	6	50	-	300	学士（歯学）	1.02	0.98	-	昭和54	長崎市坂本1-7-1			
薬学部													
薬学科	6	40	-	240	学士（薬学）	1.07	1.01	-	平成18	長崎市文教町1-14			
薬科学科	4	40	-	160	学士（薬科学）	1.09	1.05	-	昭和61	同上			
情報データ科学部													
情報データ学科	4	120	-	470	学士（情報データ科学）	1.11	1.02	-	令和2	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更（10）		
工学部													
工学科	4	330	-	1,320	学士（工学）	1.07	1.01	-	平成23	長崎市文教町1-14			
環境科学部													
環境科学科	4	130	3年次5	530	学士（環境科学）	1.06	1.02	-	平成9	長崎市文教町1-14			
水産学部													
水産学科	4	120	-	470	学士（水産学）	1.08	1.04	-	昭和48	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更（10）		
大学全体	-	1,635	35	7,053	-	-	-	-	-	-			

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(太学院、専攻科及び別科を除く)
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度 A C の対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

＜総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士前期課程）＞

（１）－① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮本 道子 ＜令和6年4月＞ 博士（経営学）
		サービスクリエーションB マーケティングサイエンス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田邊 秀二 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		インターンシップ 固体表面化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	相樂 隆正 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		研究倫理 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	井口 恵一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅳ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	武藤 鉄司 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		東シナ海の自然誌Ⅰ 大陸棚地球科学 地球環境学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮本 道子 ＜令和6年4月＞ 博士（経営学）
		サービスクリエーションB マーケティングサイエンス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田邊 秀二 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		固体表面化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	相樂 隆正 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		研究倫理 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	井口 恵一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅳ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	武藤 鉄司 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		地域連携PBL演習 東シナ海の自然誌Ⅰ 大陸棚地球科学 地球環境学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

【令和7年度】

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮本 道子 ＜令和6年4月＞ 博士（経営学）
		サービスクリエーションB マーケティングサイエンス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任 講師		相樂 隆正 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		研究倫理
兼任 講師		武藤 鉄司 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		東シナ海の自然誌Ⅰ 大陸棚地球科学 地球環境学特講Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清田 雅史 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁業管理学特論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	亀田 和彦 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		サイバネティクス演習 水産経済学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	全 炳徳 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションB 空間情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	馬越 啓介 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		現代錯体化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	荒川 修 ＜令和6年4月＞ 農学博士
		海洋環境科学概論 食品衛生学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	長富 潔 ＜令和6年4月＞ 薬学博士
		生物化学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清田 雅史 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		国際水産科学演習Ⅰ 地域水産科学演習Ⅰ 国際水産科学演習Ⅱ 地域水産科学演習Ⅱ 漁業管理学特論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	亀田 和彦 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		サイバネティクス演習 水産経済学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	全 炳徳 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションB 空間情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	馬越 啓介 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		現代錯体化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	荒川 修 ＜令和6年4月＞ 農学博士
		海洋環境科学概論 食品衛生学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	長富 潔 ＜令和6年4月＞ 薬学博士
		生物化学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		清田 雅史 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋オムニバス（海を守る）C2
専	教授	全 炳徳 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションB 空間情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	馬越 啓介 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		現代錯体化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	荒川 修 ＜令和6年4月＞ 農学博士
		海洋環境科学概論 食品衛生学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	長富 潔 ＜令和6年4月＞ 薬学博士
		生物化学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 郁夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田中 俊幸 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小林 透 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB Web情報アーキテクチャ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	喜安 千弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 地域連携PBL演習 情報処理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	森村 隆夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 固体物理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 郁夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田中 俊幸 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		電気電子数学特論 電磁理論特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小林 透 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB Web情報アーキテクチャ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	喜安 千弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 情報処理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	森村 隆夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 インターンシップ 固体物理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 郁夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田中 俊幸 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		電気電子数学特論 電磁理論特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	喜安 千弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 情報処理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	森村 隆夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 固体物理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論 グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	板山 朋聡 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		水環境工学B 水処理プロセス制御学特論 水環境生物処理工学特論演習 水環境解析特論 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	蔣 宇静 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地図環境工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	榎波 康文 ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Optical Sciences) (米国)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ ＜令和6年4月＞ 学術博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 付着生物生態学 海洋生物汚損対策論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	天野 雅男 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋フィールド実習 漁業科学特論Ⅱ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	板山 朋聡 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		水環境工学B 水処理プロセス制御学特論 水環境生物処理工学特論演習 水環境解析特論 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	蔣 宇静 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 地図環境工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	榎波 康文 ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Optical Sciences) (米国)
		光エレクトロニクス工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ ＜令和6年4月＞ 学術博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 付着生物生態学 海洋生物汚損対策論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	天野 雅男 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋フィールド実習 漁業科学特論Ⅱ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	板山 朋聡 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		水環境工学B 水処理プロセス制御学特論 水環境生物処理工学特論演習 水環境解析特論 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	蔣 宇静 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 地図環境工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	榎波 康文 ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Optical Sciences) (米国)
		光エレクトロニクス工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 先端デバイス特論
専	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ ＜令和6年4月＞ 学術博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 付着生物生態学 海洋生物汚損対策論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	天野 雅男 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋フィールド実習 漁業科学特論Ⅱ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	征矢野 清 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 生殖生理学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	武藤 浩二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中村 聖三 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 海外プロジェクトマネジメント インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 信頼性設計法特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中谷 久之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		高分子機能物性化学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	高尾 雄二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 生体影響学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	征矢野 清 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 生殖生理学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	武藤 浩二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中村 聖三 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 信頼性設計法特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中谷 久之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		高分子機能物性化学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	高尾 雄二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 生体影響学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	征矢野 清 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 生殖生理学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	武藤 浩二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中村 聖三 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 信頼性設計法特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中谷 久之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		高分子機能物性化学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	高尾 雄二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 生体影響学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	馬越 孝道 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 地球環境学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松下 吉樹 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁具学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	桑野 和可 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 海洋植物機能論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	才本 明秀 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 スマートシティを構成する構造工学技術 機械応用 基礎弾性学特論 応用弾性学特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン力学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	桃木 悟 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 熱力学特論 流体熱物性工学【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	馬越 孝道 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地域連携PBL演習 地球環境学特講 地球環境学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松下 吉樹 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁具学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	桑野 和可 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 海洋植物機能論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	才本 明秀 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 スマートシティを構成する構造工学技術 機械応用 基礎弾性学特論 応用弾性学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン力学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	桃木 悟 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 熱力学特論 流体熱物性工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	馬越 孝道 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地域連携PBL演習 地球環境学特講 地球環境学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松下 吉樹 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁具学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	桑野 和可 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 海洋植物機能論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	才本 明秀 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 スマートシティを構成する構造工学技術 機械応用 基礎弾性学特論 インターンシップ 基礎弾性学特論 応用弾性学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン力学先端技術特論 グリーンシステム科学総合演習
専	教授	桃木 悟 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 熱力学特論 流体熱物性工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大嶺 聖 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン社会基盤先端技術特論
専	教授	菊池 英弘 ＜令和6年4月＞ 学士（法学）
		環境法学政策学特講 環境法学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	尾崎 友哉 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		デザイン思考特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阿部 貴志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	五島 聖子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境計画学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	岡田 二郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生体影響学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大嶺 聖 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン社会基盤先端技術特論
専	教授	菊池 英弘 ＜令和6年4月＞ 学士（法学）
		環境法学政策学特講 環境法学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	尾崎 友哉 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		デザイン思考特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阿部 貴志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		インターンシップ パワーエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	五島 聖子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境計画学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	岡田 二郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生体影響学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大嶺 聖 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン社会基盤先端技術特論
専	教授	菊池 英弘 ＜令和6年4月＞ 学士（法学）
		環境法学政策学特講 環境法学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	尾崎 友哉 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		デザイン思考特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阿部 貴志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	五島 聖子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境計画学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	岡田 二郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生体影響学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 利一 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅱ 原生動物生態学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中野 正基 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		電気回路特論 電子物性特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 先端デバイス特論 グリーン電磁システム先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	西山 雅也 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		陸水圏環境科学概論 生体影響学特講 生体影響学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井上 徹志 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		微生物学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	和田 実 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋環境科学概論 東シナ海の自然誌Ⅰ 海洋基礎生産論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 利一 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅱ 原生動物生態学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中野 正基 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		電気回路特論 電子物性特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 先端デバイス特論 グリーン電磁システム先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	西山 雅也 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		陸水圏環境科学概論 生体影響学特講 生体影響学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井上 徹志 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		微生物学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	和田 実 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋環境科学概論 東シナ海の自然誌Ⅰ 海洋基礎生産論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 利一 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅱ 原生動物生態学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中野 正基 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		電気回路特論 電子物性特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 先端デバイス特論 グリーン電磁システム先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	西山 雅也 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		陸水圏環境科学概論 生体影響学特講 生体影響学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井上 徹志 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		微生物学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	和田 実 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋環境科学概論 東シナ海の自然誌Ⅰ 海洋基礎生産論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	奥松 俊博 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる スマートシティを構成する構造工学技術 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 維持管理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石塚 洋一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 マイクロデバイス総論 電気電子応用 インターンシップ アナログ電子回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	村上 裕人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	木村 正成 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 有機合成戦略特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	坂口 大作 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		インターンシップ 海洋応用技術特講 海洋産業特別実習 流体機械特論【隔年】 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	奥松 俊博 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる スマートシティを構成する構造工学技術 地域連携PBL演習 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 維持管理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石塚 洋一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 マイクロデバイス総論 電気電子応用 アナログ電子回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	村上 裕人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	木村 正成 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 有機合成戦略特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	教授	坂口 大作 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		インターンシップ 海洋応用技術特講 海洋産業特別実習 流体機械特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	奥松 俊博 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる スマートシティを構成する構造工学技術 地域連携PBL演習 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 維持管理工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石塚 洋一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 マイクロデバイス総論 電気電子応用 アナログ電子回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	村上 裕人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンシステム科学総合演習
専	教授	木村 正成 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 有機合成戦略特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論 グリーンシステム科学総合演習
専	教授	坂口 大作 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		インターンシップ 海洋応用技術特講 エネルギー政策・制度 流体機械特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	遠藤 愛子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境社会科学 環境政策学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阪倉 良孝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 特別乗船実習 国際水産科学演習Ⅰ 地域水産科学演習Ⅰ 国際水産科学演習Ⅱ 地域水産科学演習Ⅱ 資源生物環境学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 朝彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		原子力工学特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	矢澤 孝哲 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		知的財産特論 知財戦略特論 医工連携A:先端医用理工学 機械応用 インターンシップ システム工学特論 生産工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ マクロテクノロジー特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	遠藤 愛子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境社会科学 環境政策学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阪倉 良孝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 特別乗船実習 資源生物環境学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 朝彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		原子力工学特論 流体・熱物性工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	矢澤 孝哲 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		知的財産特論 知財戦略特論 医工連携A:先端医用理工学 機械応用 インターンシップ システム工学特論 生産工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ マクロテクノロジー特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	遠藤 愛子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境社会科学 環境政策学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	阪倉 良孝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋環境科学概論 特別乗船実習 資源生物環境学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 朝彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		原子力工学特論 流体・熱物性工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	矢澤 孝哲 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		知的財産特論 知財戦略特論 医工連携A:先端医用理工学 機械応用 インターンシップ システム工学特論 生産工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ マクロテクノロジー特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長江 真樹 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体高分子機能学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 敦子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 魚類学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河邊 玲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋生物計測論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河本 和明 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 東シナ海の自然誌Ⅰ モンスーン域大気科学 地球環境学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長江 真樹 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体高分子機能学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 敦子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 魚類学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河邊 玲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋生物計測論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河本 和明 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 東シナ海の自然誌Ⅰ モンスーン域大気科学 地球環境学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長江 真樹 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体高分子機能学 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 敦子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 魚類学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河邊 玲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 海洋生物計測論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	河本 和明 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 東シナ海の自然誌Ⅰ モンスーン域大気科学 地球環境学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安武（浜崎）敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 住環境・地域計画特論 構造設計学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	菅 向志郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水族病理学Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高谷 智裕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		食品衛生学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中原 浩之 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		スマートシティを構成する構造工学技術 耐震工学特論 RC構造設計演習【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中川 啓 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安武（浜崎）敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 住環境・地域計画特論 構造設計学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	菅 向志郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水族病理学Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高谷 智裕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		食品衛生学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中原 浩之 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		スマートシティを構成する構造工学技術 耐震工学特論 RC構造設計演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中川 啓 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境技術学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安武（浜崎）敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 住環境・地+AA351+AA354
専	教授	菅 向志郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		サイバネティクス演習 水族病理学Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高谷 智裕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		食品衛生学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中原 浩之 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		スマートシティを構成する構造工学技術 耐震工学特論 RC構造設計演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	中川 啓 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境技術学特講Ⅴ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	仲山 英樹 ＜令和6年4月＞ 博士(ハ ^イ イサイエンス)+E381+E384
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅳ 総合演習 総合+E381+E384
専	教授	高田 英明 ＜令和6年4月＞ 博士(国際情報通信学)
		サービスクリエーションA インターンシップ 高臨場感メディア特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	金谷 一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA デザイン情報学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 典之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山本 尚俊 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		水産物市場特論 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	仲山 英樹 ＜令和6年4月＞ 博士(ハ ^イ イサイエンス)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高田 英明 ＜令和6年4月＞ 博士(国際情報通信学)
		サービスクリエーションA インターンシップ 高臨場感メディア特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	金谷 一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA デザイン情報学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 典之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	仲山 英樹 ＜令和6年4月＞ 博士(ハ ^イ イサイエンス)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高田 英明 ＜令和6年4月＞ 博士(国際情報通信学)
		サービスクリエーションA インターンシップ 高臨場感メディア特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	金谷 一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA デザイン情報学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山口 典之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅲ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西原 直希 (NISHIHARA GREGORY NAOKI) ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(水産学)
		グリーンシステム俯瞰総論 東シナ海の自然誌Ⅰ 環境流体力学 水産統計学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 裕一郎 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA マイクロデバイス総論 並列コンピューティング特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	渡邊 貴史 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(社会工学)
		レジリエントな地域をつくる 国際フィールド先進演習Ⅰ 国際フィールド先進演習Ⅱ 国際フィールド先進演習Ⅲ 国際フィールド先進演習Ⅳ 地域フィールド先進演習Ⅰ 地域フィールド先進演習Ⅱ 地域フィールド先進演習Ⅲ 地域フィールド先進演習Ⅳ 地域環境政策学特講Ⅰ 地域環境政策学特講Ⅱ 環境計画学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	源城 かほり ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 居住環境評価学特論 建築インターンシップ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西原 直希 (NISHIHARA GREGORY NAOKI) ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(水産学)
		グリーンシステム俯瞰総論 東シナ海の自然誌Ⅰ 環境流体力学 水産統計学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 裕一郎 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA マイクロデバイス総論 プログラマブル集積回路総論 並列コンピューティング特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	渡邊 貴史 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(社会工学)
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 地域環境政策学特講Ⅰ 地域環境政策学特講Ⅱ 環境計画学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	源城 かほり ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 居住環境評価学特論 建築インターンシップ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西原 直希 (NISHIHARA GREGORY NAOKI) ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(水産学)
		グリーンシステム俯瞰総論 東シナ海の自然誌Ⅰ 環境流体力学 水産統計学特論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 裕一郎 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA マイクロデバイス総論 プログラマブル集積回路総論 並列コンピューティング特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	渡邊 貴史 ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(社会工学)
		レジリエントな地域をつくる 国際フィールド先進演習Ⅰ 国際フィールド先進演習Ⅱ 国際フィールド先進演習Ⅲ 国際フィールド先進演習Ⅳ 地域フィールド先進演習Ⅰ 地域フィールド先進演習Ⅱ 地域フィールド先進演習Ⅲ 地域フィールド先進演習Ⅳ 地域連携PBL演習 地域環境政策学特講Ⅰ 地域環境政策学特講Ⅱ 環境計画学特講Ⅰ 生物多様性学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	源城 かほり ＜令和 6 年 4 月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 居住環境評価学特論 建築インターンシップ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	谷山 茂人 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		栄養学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	持田 恵一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物生産情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	朝倉 宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	片山 健介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな地域をつくる 環境計画学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	近藤 智恵子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		伝熱学・冷凍空調工学特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギー変換特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	谷山 茂人 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		栄養学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	持田 恵一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物生産情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	朝倉 宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	片山 健介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 環境計画学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	近藤 智恵子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		伝熱学・冷凍空調工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギー変換特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	谷山 茂人 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		栄養学特論Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	持田 恵一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物生産情報解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	朝倉 宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講 環境技術学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	片山 健介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 環境計画学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	近藤 智恵子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		伝熱学・冷凍空調工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギー変換特論 グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清水 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		航海情報学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	作田(管野) 絵里 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 光化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	教授	植木 優夫 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 医療情報統計学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	森山 雅雄 ＜令和6年4月＞ 学術博士
		総合演習
専	准教授	松田 良信 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	扇谷 保彦 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清水 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		航海情報学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	作田(管野) 絵里 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 光化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	教授	植木 優夫 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 医療情報統計学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	森山 雅雄 ＜令和6年4月＞ 学術博士
		地域連携PBL演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松田 良信 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	扇谷 保彦 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清水 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		航海情報学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	作田(管野) 絵里 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 光化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	教授	植木 優夫 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 医療情報統計学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	
専	准教授	
専	准教授	扇谷 保彦 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤村 誠 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		画像情報処理特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹下 哲史 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	下本 陽一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		制御工学特論【隔年】 知能機械制御特論【隔年】 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	和達 容子 ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		環境法学政策学特講 環境政策学特講 I 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	藤島 友之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 電気磁気学特論 電力・エネルギー工学特論 プラズマエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤村 誠 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		画像情報処理特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹下 哲史 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	下本 陽一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		制御工学特論 知能機械制御特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	和達 容子 ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		環境法学政策学特講 環境政策学特講 I 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	藤島 友之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 電気磁気学特論 電力・エネルギー工学特論 プラズマエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤村 誠 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		画像情報処理特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹下 哲史 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	下本 陽一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		制御工学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	和達 容子 ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		環境法学政策学特講 環境政策学特講 I 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	藤島 友之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		グリーンシステム俯瞰総論 電気磁気学特論 電力・エネルギー工学特論 プラズマエレクトロニクス特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	兵頭 健生 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		セラミック材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	藤本 孝文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気電子数学特論 アンテナ工学特論 伝送線路工学特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大貝 猛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		金属組織学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	小山 敦弘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 インターンシップ 材料科学特論【隔年】 材料強度学特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱田(原野)友貴 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水産食品学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	兵頭 健生 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		セラミック材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	藤本 孝文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気電子数学特論 アンテナ工学特論 伝送線路工学特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大貝 猛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		金属組織学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	小山 敦弘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 材料科学特論 材料強度学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱田(原野)友貴 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水産食品学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	兵頭 健生 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		セラミック材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	藤本 孝文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気電子数学特論 アンテナ工学特論 伝送線路工学特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大貝 猛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		金属組織学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	小山 敦弘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 材料科学特論 材料強度学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱田(原野)友貴 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水産食品学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	竹垣 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		資源生物学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	福田 勉 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	森山 敏文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁波応用特論 電磁理論特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	田中 良幸 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		バイオロボティクス特論【隔年】 メカトロニクス特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山田 博俊 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代電気化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	竹下 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		環境技術学特講 環境技術学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	竹垣 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		資源生物学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	福田 勉 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	森山 敏文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁波応用特論 電磁理論特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	田中 良幸 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		バイオロボティクス特論 メカトロニクス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山田 博俊 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代電気化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	竹下 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		環境技術学特講 環境技術学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	竹垣 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		資源生物学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	福田 勉 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	森山 敏文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁波応用特論 電磁理論特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	田中 良幸 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		バイオロボティクス特論 知能機械制御特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山田 博俊 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代電気化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	竹下 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		環境技術学特講 環境技術学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	酒井 智弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 パターン処理工学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	奥村 哲也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 トライボロジー特論【隔年】 機械要素設計特論【隔年】 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山口 浩平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 複合構造工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	滝川 哲太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌 I 海洋流体力学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山田 明德 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		微生物学特論 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	酒井 智弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 パターン処理工学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	奥村 哲也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		インターンシップ トライボロジー特論 機械要素設計特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山口 浩平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 複合構造工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	滝川 哲太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌 I 海洋流体力学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山田 明德 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		微生物学特論 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	酒井 智弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB 医工連携A:先端医用理工学 パターン処理工学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	奥村 哲也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		トライボロジー特論 機械要素設計特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山口 浩平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる インターンシップ 複合構造工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	滝川 哲太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		東シナ海の自然誌 I 海洋流体力学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	山田 明德 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		微生物学特論 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原澤 隆一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		情報数学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鎌田 海 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代無機材料化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	BUN CHAN ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Chemistry) (新西蘭)
		特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ Cultural Communication for English as a 2nd Language リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	海野 英昭 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 現代生物化学特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	准教授	有川 康弘 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		無機反応化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原澤 隆一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		情報数学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鎌田 海 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代無機材料化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	BUN CHAN ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Chemistry) (新西蘭)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ Cultural Communication for English as a 2nd Language リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	海野 英昭 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 現代生物化学特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	准教授	有川 康弘 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		無機反応化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原澤 隆一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		情報数学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鎌田 海 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		現代無機材料化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ナノテクノロジー特論
専	准教授	BUN CHAN ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Chemistry) (新西蘭)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ Cultural Communication for English as a 2nd Language リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	海野 英昭 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 現代生物化学特論 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	准教授	有川 康弘 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		無機反応化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	白川 誠司 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境技術学特講 グリーン環境先端技術特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論
専	准教授	浜崎 真一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気システム制御特論 電力制御応用特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギーシステム制御特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	丸田 英徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報処理回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸 心太 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント リモートセンシング特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 水圏モデル解析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	深見 聡 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境人間学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	白川 誠司 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境技術学特講 グリーン環境先端技術特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論
専	准教授	浜崎 真一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気システム制御特論 電力制御応用特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギーシステム制御特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	丸田 英徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 情報処理回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸 心太 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント リモートセンシング特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 水圏モデル解析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	深見 聡 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境人間学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	白川 誠司 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境技術学特講 グリーン環境先端技術特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーン化学先端技術特論
専	准教授	浜崎 真一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気システム制御特論 電力制御応用特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ エネルギーシステム制御特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
専	准教授	丸田 英徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報処理回路特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸 心太 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント リモートセンシング特論 海洋オムニバス（海を知る）A1 水圏モデル解析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	深見 聡 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特講 環境人間学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	福山 隆雄 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高橋 将宜 ＜令和6年4月＞ 博士(理工学)
		統計の因果推論特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	藤岡 貴浩 ＜令和6年4月＞ Ph. D. Environmental Engineering (豪州)
		水環境工学A 水環境工学B インターンシップ 膜分離工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小野寺 玄 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 地域連携PBL演習 現代有機化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	杉本 知史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 循環型社会工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	福山 隆雄 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高橋 将宜 ＜令和6年4月＞ 博士(理工学)
		統計の因果推論特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤岡 貴浩 ＜令和6年4月＞ Ph. D. Environmental Engineering (豪州)
		水環境工学A 水環境工学B インターンシップ 膜分離工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小野寺 玄 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 現代有機化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	杉本 知史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 地域連携PBL演習 循環型社会工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	福山 隆雄 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤岡 貴浩 ＜令和6年4月＞ Ph. D. Environmental Engineering (豪州)
		水環境工学A 水環境工学B インターンシップ 膜分離工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小野寺 玄 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 機器分析応用 インターンシップ 地域連携PBL演習 現代有機化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	杉本 知史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる インターンシップ 地域連携PBL演習 海外プロジェクトマネジメント 循環型社会工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	柳井 武志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	澤井 仁美 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 細胞機能分子メカニズム特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	准教授	黒田 暁 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		レジリエントな地域をつくる 環境人間社会学特講 環境地域社会学特講Ⅰ 環境地域社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	広瀬(藤野)美由紀 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		海洋環境科学概論 漁場システム論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鈴木 誠二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 水環境工学A 水環境システム工学特論 環境観測・分析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	柳井 武志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	澤井 仁美 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 細胞機能分子メカニズム特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 機能性分子化学特論
専	准教授	黒田 暁 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		レジリエントな地域をつくる 環境人間社会学特講 環境地域社会学特講Ⅰ 環境地域社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	広瀬(藤野)美由紀 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		海洋環境科学概論 漁場システム論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鈴木 誠二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 水環境工学A 地域連携PBL演習 水環境システム工学特論 環境観測・分析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	柳井 武志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁材料特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任 講師		澤井 仁美 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		細胞機能分子メカニズム特論
専	准教授	黒田 暁 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		レジリエントな地域をつくる 環境人間社会学特講 環境地域社会学特講Ⅰ 環境地域社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	広瀬(藤野)美由紀 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		海洋環境科学概論 漁場システム論 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	鈴木 誠二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 水環境工学A 地域連携PBL演習 水環境システム工学特論 環境観測・分析演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	永井 弘人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 インターンシップ 航空機構造力学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	西川 貴文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 社会基盤構造解析学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	昔 宣希 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		グリーンシステム俯瞰総論 環境経済政策学特講 環境社会科学 環境経済学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	関(山村)陽子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中山 智喜 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 地球環境学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	永井 弘人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 インターンシップ 航空機構造力学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	西川 貴文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 地域連携PBL演習 社会基盤構造解析学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	昔 宣希 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		グリーンシステム俯瞰総論 環境経済政策学特講 環境社会科学 環境経済学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	関(山村)陽子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中山 智喜 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 地球環境学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	永井 弘人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 航空機構造力学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	西川 貴文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる 地域連携PBL演習 社会基盤構造解析学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	昔 宣希 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		グリーンシステム俯瞰総論 環境経済政策学特講 環境社会科学 環境経済学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	関(山村)陽子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅲ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中山 智喜 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地球環境学特講 地球環境学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	平坂 勝也 ＜令和6年4月＞ 博士(栄養学)
		分子栄養学 海洋オムニパス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	一藤 裕 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		サービスクリエーションB ビッグデータ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瓜田 幸幾 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 ナノ分析化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論
専	准教授	山口 真弘 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱崎 宏則 ＜令和6年4月＞ 博士(政策科学)
		陸水圏環境科学概論 環境法政策学特講 環境政策学特講Ⅱ 海洋オムニパス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平坂 勝也 ＜令和6年4月＞ 博士(栄養学)
		分子栄養学 海洋オムニパス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	一藤 裕 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		サービスクリエーションB ビッグデータ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瓜田 幸幾 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 ナノ分析化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論
専	准教授	山口 真弘 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱崎 宏則 ＜令和6年4月＞ 博士(政策科学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境法政策学特講 環境政策学特講Ⅱ 海洋オムニパス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平坂 勝也 ＜令和6年4月＞ 博士(栄養学)
		分子栄養学 海洋オムニパス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	一藤 裕 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		サービスクリエーションB ビッグデータ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瓜田 幸幾 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 ナノ分析化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論
専	准教授	山口 真弘 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		生体影響学特講 生体影響学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	濱崎 宏則 ＜令和6年4月＞ 博士(政策科学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境法政策学特講 環境政策学特講Ⅱ 海洋オムニパス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	近藤（田中）能子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅰ 生物地球化学 海洋生物地球化学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	八木 光晴 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁船情報学 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大庭 伸也 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸崎 典夫 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションA マルチメディア情報処理特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	伊藤 宗平 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		並行システム特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石橋 知也 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 都市・地域計画学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	近藤（田中）能子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅰ 生物地球化学 海洋生物地球化学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	八木 光晴 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁船情報学 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大庭 伸也 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸崎 典夫 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションA マルチメディア情報処理特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	伊藤 宗平 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		並行システム特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石橋 知也 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 都市・地域計画学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	近藤（田中）能子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		東シナ海の自然誌Ⅰ 生物地球化学 海洋生物地球化学 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	八木 光晴 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁船情報学 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大庭 伸也 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		生物多様性学特講 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	瀬戸崎 典夫 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		サービスクリエーションA マルチメディア情報処理特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	伊藤 宗平 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		並行システム特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石橋 知也 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 都市・地域計画学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐々木 謙二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる コンクリート工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	友澤(西)悠季 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅳ 環境社会学特講Ⅰ 環境社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大田 真彦 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	神山 剛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB スマートモビリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	荒井 研一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA 情報セキュリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐々木 謙二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる コンクリート工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	友澤(西)悠季 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		地域連携PBL演習 環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅳ 環境社会学特講Ⅰ 環境社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大田 真彦 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	神山 剛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB スマートモビリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	荒井 研一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA 情報セキュリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐々木 謙二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		レジリエントな社会インフラをつくる コンクリート工学特論 インフラ維持管理・更新・マネジメント 技術 Maintenance and Management of Civil Infrastructures 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	友澤(西)悠季 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		地域連携PBL演習 環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅳ 環境社会学特講Ⅰ 環境社会学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大田 真彦 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		環境人間社会学特講 環境人間学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	神山 剛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションB スマートモビリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	荒井 研一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		サービスクリエーションA 情報セキュリティ特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	吉川 沙耶花 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		空間情報処理特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田 護 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		レジリエントな地域をつくる 環境計画学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	利部 慎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小山 喬 ＜令和6年4月＞ 博士(海洋科学)
		水族病理学Ⅰ 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	河端 雄毅 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁業科学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田(藤田)朝美 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 生物化学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	吉川 沙耶花 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		インターンシップ 地域連携PBL演習 空間情報処理特論 海外プロジェクトマネジメント 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田 護 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 環境計画学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	利部 慎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境技術学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小山 喬 ＜令和6年4月＞ 博士(海洋科学)
		水族病理学Ⅰ 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	河端 雄毅 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁業科学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田(藤田)朝美 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 生物化学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	吉川 沙耶花 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		空間情報処理特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田 護 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		レジリエントな地域をつくる 地域連携PBL演習 環境計画学特講Ⅳ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	利部 慎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		陸水圏環境科学概論 地域連携PBL演習 環境技術学特講Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小山 喬 ＜令和6年4月＞ 博士(海洋科学)
		水族病理学Ⅰ 海洋オムニバス（海を利用する）B2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	河端 雄毅 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		東シナ海の自然誌Ⅱ 漁業科学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉田(藤田)朝美 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 生物化学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	横井 裕一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気機器特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	服部 充 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	金 禧珍 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 生物環境学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高巢 裕之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅰ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮島 洋文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械学習特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	梅津 佑太 ＜令和6年4月＞ 博士(機能数理学)
		サービスクリエーションA 応用データ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	横井 裕一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気機器特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	服部 充 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	金 禧珍 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 生物環境学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高巢 裕之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅰ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮島 洋文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械学習特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	梅津 佑太 ＜令和6年4月＞ 博士(機能数理学)
		サービスクリエーションA 応用データ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	横井 裕一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気機器特論 海洋オムニバス（海を利用する）B1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	服部 充 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	金 禧珍 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋環境科学概論 生物環境学特論 海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高巢 裕之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物多様性学特講 生物多様性学特講Ⅰ 海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮島 洋文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械学習特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	梅津 佑太 ＜令和6年4月＞ 博士(機能数理学)
		サービスクリエーションA 応用データ解析特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	DAO THI NGOC ANH ＜令和6年4月＞ 博士（マテリアルサイエンス）
		医工連携B:先端医用材料・創薬 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹内 清治 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		底生生態学 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	本庄 萌 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		環境法学政策学特講 環境社会科学 環境法学特講 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	重富 陽介 ＜令和6年4月＞ 博士（IT・科学）
		グリーンシステム俯瞰総論 環境経済政策学特講 環境政策学特講IV 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	松本 拓高 ＜令和6年4月＞ 博士（科学）
		サービスクリエーションA ゲノム情報解析特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	DAO THI NGOC ANH ＜令和6年4月＞ 博士（マテリアルサイエンス）
		医工連携B:先端医用材料・創薬 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹内 清治 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		底生生態学 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	本庄 萌 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		地域連携PBL演習 環境法学政策学特講 環境社会科学 環境法学特講 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	
専	准教授	松本 拓高 ＜令和6年4月＞ 博士（科学）
		サービスクリエーションA ゲノム情報解析特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	DAO THI NGOC ANH ＜令和6年4月＞ 博士（マテリアルサイエンス）
		医工連携B:先端医用材料・創薬 水環境物質変換学特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	竹内 清治 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		底生生態学 海洋オムニバス（海を知る）A1 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	本庄 萌 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		地域連携PBL演習 環境法学政策学特講 環境社会科学 環境法学特講 II 総合演習 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	
専	准教授	松本 拓高 ＜令和6年4月＞ 博士（科学）
		サービスクリエーションA ゲノム情報解析特論 総合演習 特別研究 I 特別研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	古里 友宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		放電・高電圧工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松岡 悟志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		半導体・光デバイス特論 光エレクトロニクス工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	王 曜 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		栄養学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	佐々木 壮一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本村 文孝 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	原田 晃 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		構造振動工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	古里 友宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		放電・高電圧工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松岡 悟志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		半導体・光デバイス特論 光エレクトロニクス工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	王 曜 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		栄養学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	佐々木 壮一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本村 文孝 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	原田 晃 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		構造振動工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	古里 友宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		放電・高電圧工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松岡 悟志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		半導体・光デバイス特論 光エレクトロニクス工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	王 曜 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		栄養学特論Ⅰ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	佐々木 壮一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本村 文孝 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	原田 晃 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		構造振動工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	中越 修 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本九町 卓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	久保 隆 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		生体影響学特講Ⅵ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	MUTHU SUBASH KAVITHA ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	蘭田 光太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		医工連携A:先端医用理工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	上田 太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	中越 修 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本九町 卓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	久保 隆 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		生体影響学特講Ⅵ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	MUTHU SUBASH KAVITHA ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	蘭田 光太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		医工連携A:先端医用理工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	上田 太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	中越 修 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	本九町 卓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋オムニバス（海を守る）C1 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	久保 隆 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		生体影響学特講Ⅵ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	MUTHU SUBASH KAVITHA ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 令和7年4月1日～令和8年3月31日研究休職取得
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	蘭田 光太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		医工連携A:先端医用理工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	上田 太郎 ＜令和7年2月＞ 博士(工学)
		固体表面化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	GUAN CHAI EU ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山本 将貴 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	田原 弘宣 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	林 幹大 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	田中 亘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境水理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大道 哲二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	GUAN CHAI EU ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山本 将貴 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	田原 弘宣 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	林 幹大 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	田中 亘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 環境水理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大道 哲二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	GUAN CHAI EU ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山本 将貴 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	田原 弘宣 ＜令和7年3月＞ 博士(工学)
		機器分析応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	林 幹大 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	田中 亘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 環境水理学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大道 哲二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	村田 良介 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		海洋環境生理学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	中村 乙水 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋動物機能論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	GARCIA NOVO PATXI ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	陳 逸鴻 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 構造設計学特論 鋼構造設計演習【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大坪 樹 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域連携PBL演習 機械計測特論【隔年】 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	眞邊 泰斗 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	村田 良介 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		海洋環境生理学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中村 乙水 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		東シナ海の自然誌Ⅰ 海洋動物機能論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	GARCIA NOVO PATXI ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	陳 逸鴻 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 構造設計学特論 鋼構造設計演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大坪 樹 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 機械計測特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	眞邊 泰斗 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	村田 良介 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		海洋環境生理学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中村 乙水 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋動物機能論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	GARCIA NOVO PATXI ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	陳 逸鴻 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティを構成する構造工学技術 構造設計学特論 鋼構造設計演習 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	大坪 樹 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械応用 機械計測特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	眞邊 泰斗 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	加葉田 雄太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	北村 拓也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		流体工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	盛永 明啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	上野 幹憲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 細胞機能学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山下 昂洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	能登原 展穂 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	加葉田 雄太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	北村 拓也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		流体工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	盛永 明啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 機械応用 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	上野 幹憲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 細胞機能学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山下 昂洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	能登原 展穂 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	加葉田 雄太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	北村 拓也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		流体工学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	盛永 明啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		医工連携A:先端医用理工学 機械応用 メカトロニクス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	上野 幹憲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		医工連携B:先端医用材料・創薬 細胞機能学 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	山下 昂洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	能登原 展穂 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大友 佳嗣 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大友 佳嗣 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	大島(迫田)多美子 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 プラズマエレクトロニクス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	内堀 洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	及川 大地 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
専	准教授	小山 光彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境技術学特講Ⅵ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	Balu Alagar Venmathi Maran ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大友 佳嗣 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	大島(迫田)多美子 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		半導体マニファクチャリング総論 インターナシップ プラズマエレクトロニクス特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	内堀 洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		海洋産業特別実習 発電所運用・メンテナンス 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	及川 大地 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
専	准教授	小山 光彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		陸水圏環境科学概論 環境技術学特講Ⅵ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	Balu Alagar Venmathi Maran ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		Artificial intelligence in marine science and aquaculture 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤田 謙一 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	馬 騰 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		環境経済政策学特講 環境経済学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	尾本 賢一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	仲尾 信彦 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
専	助教	韓 程燕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		水産飼料科学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	姜 佳明 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤田 謙一 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	馬 騰 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		環境経済政策学特講 環境経済学特講Ⅱ 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	尾本 賢一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	仲尾 信彦 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
専	助教	韓 程燕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		水産飼料科学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	姜 佳明 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	松重 一輝 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	Chang Ying Shi ＜令和6年5月＞ Ph.D（Chemical Engineering） （馬來西亞）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	松重 一輝 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋オムニバス（海を守る）C2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	Chang Ying Shi ＜令和6年5月＞ Ph.D（Chemical Engineering） （馬來西亞）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	田中 雄大 ＜令和6年11月＞ 博士（理学）
		東シナ海の自然誌Ⅰ 海洋動態論 海洋オムニバス（海を知る）A2 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	赤嶺 大志 ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	平尾 翔太郎 ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	池盛 文数 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森口 勇 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		界面・コロイド化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
兼任	准教授	谷村 進 ＜令和6年4月＞ 博士(薬学)
		機器分析応用
兼任	准教授	原口 唯 ＜令和6年4月＞ 修士(芸術工学)
		アイデア創出・デザイン思考演習 技術マーケティング・顧客開発論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	森口 勇 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		界面・コロイド化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
兼任	准教授	谷村 進 ＜令和6年4月＞ 博士(薬学)
		機器分析応用
兼任	准教授	原口 唯 ＜令和6年4月＞ 修士(芸術工学)
		アイデア創出・デザイン思考演習 技術マーケティング・顧客開発論

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	武富 奈菜美 ＜令和7年5月＞ 博士(医学バイオ統計学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	堤 公孝 ＜令和6年9月＞ 博士(工学)
		総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	今井 哲郎 ＜令和6年9月＞ 博士(工学)
		ネットワーク科学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	教授	森口 勇 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		界面・コロイド化学特論 総合演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ グリーンエネルギー先端技術特論 リサーチプロポーザル グリーンシステム科学総合演習
兼任	准教授	谷村 進 ＜令和6年4月＞ 博士(薬学)
		機器分析応用

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	経塚 雄策 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		海洋開発産業概論
兼任	講師	稗貫 峻一 ＜令和6年4月＞ 博士（環境学）
		環境経済政策学特講

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	経塚 雄策 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		海洋開発産業概論
兼任	講師	稗貫 峻一 ＜令和6年4月＞ 博士（環境学）
		環境経済政策学特講
兼任	講師	木村 洋介 ＜令和6年4月＞ 修士（工学）
		構造設計学特論

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	佐藤 光秀 ＜令和7年4月＞ 博士（農学）
		国際水産科学演習Ⅰ 地域水産科学演習Ⅰ 国際水産科学演習Ⅱ 地域水産科学演習Ⅱ
兼任	講師	経塚 雄策 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		海洋開発産業概論
兼任	講師	稗貫 峻一 ＜令和6年4月＞ 博士（環境学）
		環境経済政策学特講
兼任	講師	木村 洋介 ＜令和6年4月＞ 修士（工学）
		構造設計学特論
兼任	講師	辻川 大 ＜令和7年4月＞
		アイデア創出・デザイン思考演習
兼任	講師	土屋 有 ＜令和7年4月＞
		技術マーケティング・顧客開発論

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・山本尚利教授就任辞退により、専任教員を補充。
- ・重富陽介准教授辞退により、専任教員を補充。
- ・令和6年4月大島（迫田）多美子教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月内堀洋教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月及川大地准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月小光光彦准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月Balu Alagar Venmathi Maran准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月藤田謙一准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月馬騰准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月尾本賢一郎助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月仲尾信彦助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月韓 程燕助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月姜佳明助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月松重一輝助教就任。教員審査省略
- ・令和6年5月Chang Ying Si助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月木村洋介講師就任。教員審査省略
- ・兵頭健生准教授が教授に昇任。
- ・白川誠司准教授が教授に昇任。
- ・藤岡貴浩准教授が教授に昇任。
- ・関(山村)陽子准教授が教授に昇任。
- ・平坂勝也准教授が教授に昇任。
- ・村田良介助教が准教授に昇任。
- ・中村乙水助教が准教授に昇任。
- ・林幹大助教が准教授に昇任。
- ・MUTHU SUBASH KAVITHA助教が准教授に昇任。

【令和7年度】

- ・小林透教授が辞任。専任教員を補充予定。
- ・澤井仁美准教授が辞任。令和7年度から兼任教員（非常勤講師）に変更。
- ・高橋将宜准教授が辞任。専任教員を補充予定。
- ・井口恵一朗教授定年退職により辞任。専任教員を補充予定。
- ・武藤鉄司教授が定年退職により辞任。令和7年度から兼任教員（非常勤講師）に変更。
- ・清田雅史教授が定年退職により辞任。令和7年度から兼任教員（非常勤講師）に変更。
- ・亀田和彦教授定年退職により辞任。専任教員を補充予定。
- ・田邊秀二教授定年退職により辞任。専任教員を補充予定。
- ・相楽隆正教授が定年退職により辞任。令和7年度から兼任教員（非常勤講師）に変更。
- ・森山雅雄准教授定年退職により辞任。専任教員を補充予定。
- ・松田良信准教授定年退職により辞任。専任教員を補充予定。
- ・令和7年4月佐藤光秀助教就任。教員審査省略
- ・令和6年11月田中雄大准教授就任。教員審査省略
- ・令和7年4月赤嶺大志准教授就任。教員審査省略
- ・令和7年4月平尾翔太郎准教授就任。教員審査省略
- ・令和7年4月池盛文教准教授就任。教員審査省略
- ・令和7年5月武富奈菜美助教就任。教員審査省略
- ・令和6年9月堤公孝准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年9月今井哲郎准教授就任。教員審査省略
- ・令和7年4月辻川大講師就任。教員審査省略
- ・令和7年4月土屋有講師就任。教員審査省略
- ・福山隆雄准教授が教授昇任
- ・上田太郎助教が准教授昇任
- ・田原弘直助教が准教授昇任
- ・令和7年4月1日～令和8年3月31日 MUTHU SUBASH KAVITHA准教授、研究休職取得。

(注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要 研究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要 研究指導補助教員数
39	26	0
名	名	名

(注)・大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数等【大学院】

設 置 時 の 計 画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （A）	助手 （A'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （B）	助手 （B'）
78	86	0	28	192	0	79	91	0	29	199	0
(84)	(87)	(0)	(30)	(201)	(0)						
研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
191	78	1	0			197	79	2	0		
(199)	(84)	(2)	(0)								
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （C）	助手 （C'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （D）	助手 （D'）
80	92	0	29	201	0	80	92	0	29	201	0
[2]	[6]	[0]	[1]	[9]	[0]	[2]	[6]	[0]	[1]	[9]	[0]
研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
199	80	2	0			199	80	2	0		
[8]	[2]	[1]	[0]			[8]	[2]	[1]	[0]		

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年 齢 構 成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{201}{192} = \boxed{104.68} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{1}{199} = \boxed{0.5} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	山本 尚俊	R5. 10	選択	水産物市場特論	③	R6. 4他大学転出のため就任辞退（6）						
				選択	海洋オムニバス（海を守る）C2	①							
				必修	総合演習	①							
				必修	特別研究Ⅰ	①							
				必修	特別研究Ⅱ	①							
2	准教授	重富 陽介	R6. 12	選択	環境政策学特講Ⅳ	③	R6. 4他大学転出のため就任辞退（6）						
				選択	環境経済政策学特講	①							
				選択	グリーンシステム俯瞰総論	①							
				必修	総合演習	①							
				必修	特別研究Ⅰ	①							
				必修	特別研究Ⅱ	①							
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2	人	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	3	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	2	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。

就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、

「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。

・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、

「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」

・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼任教員)が担当する(している)場合は「②」

・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	小林 透	R7.3	選択	サービスクリエーションB	①	R7.4付け学外転出のため辞任（7）			
				選択	Web情報アーキテクチャ特論	③				
				必修	総合演習	①				
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
2	准教授	澤井 仁美	R7.3	選択	医工連携B:先端医用材料・創薬	①	R7.4付け学外転出のため辞任（7）			
				選択	細胞機能分子メカニズム特論	②				
				必修	総合演習	①				
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
				選択	機能性分子化学特論	①				
3	准教授	高橋 将宜	R7.3	選択	統計的因果推論特論	③	R7.4付け学外転出のため辞任（7）			
				必修	総合演習	①				
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	3	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	6	科目	計	1	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで**に基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
5	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	11 科目	選択	6 科目	選択	1 科目	選択	4 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	17 科目	計	12 科目	計	1 科目	計	4 科目		

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{5}{192} = 2.6 \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

3 人

(注)・(3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。

・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	井口 恵一郎	選択	生物多様性学特講	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			選択	生物多様性学特講Ⅳ	①	
			選択	海洋オムニバス（海を守る）C2	①	
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
2	教授	武藤 鉄司	選択	地域連携PBL演習	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			選択	東シナ海の自然誌Ⅰ	①	
			選択	大陸棚地球科学	②	
			選択	地球環境学特講Ⅲ	②	
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
3	教授	清田 雅史	選択	国際水産科学演習Ⅰ	②	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			選択	地域水産科学演習Ⅰ	②	
			選択	国際水産科学演習Ⅱ	②	
			選択	地域水産科学演習Ⅱ	②	
			選択	漁業管理学特論	③	
			選択	海洋オムニバス（海を守る）C2	①	
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
4	教授	亀田 和彦	選択	サイバネティクス演習	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			選択	水産経済学特論	③	
			選択	海洋オムニバス（海を知る）A2	①	
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
5	教授	田邊 秀二	選択	固体表面化学特論	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
6	教授	相楽 隆正	選択	研究倫理	②	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
			必修	リサーチプロポーザル	①	
			必修	グリーンシステム科学総合演習	①	
7	准教授	森山 雅雄	選択	地域連携PBL演習	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			必修	総合演習	①	
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	
8	准教授	松田 良信	必修	総合演習	①	R7.3.31付け65歳で定年退職（7）
			必修	特別研究Ⅰ	①	
			必修	特別研究Ⅱ	①	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
8	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	17 科目	選択	8 科目	選択	7 科目	選択	2 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	22 科目	計	13 科目	計	7 科目	計	2 科目		

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

（４） 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- | |
|--|
| ・ 転出教員単独で開講予定だった科目は、後任補充又は科目の廃止を検討する
・ 学生には時間割等で周知した。 |
|--|

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和5年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は

寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）（７）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士前期課程）>

（１）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
該当なし

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
該当なし

c 委員会の審議事項等
該当なし

② 実施状況
該当なし

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
・長崎大学授業振り返り（各授業科目ごと）

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的について、当初設定したとおりに実現しているが、今後さらに教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
・令和7年度（予定）

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画
・次期評価期間内（2022～2028年）に受審時期検討中

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ a で「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ a で公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。